

保証書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。
お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターに修理をご依頼ください。

〒TOTOメンテナンス(株)修理受付センター
〒105-8306 東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング
TEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02

おなまえ	様	品番	ウォシュレット一体形取替機能部R1 TCF902型 TCF903型
おとこ	様		
取付店・販売店	TEL - -	保証期間	お取付日から 1年間
お取付日	年 月 日		

★お客様へ
本書をお受け取りになるときに、お求めの取付店・販売店、扱者印、お取付日が記入されていることを確認してください。
本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

【無料修理規定】

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
- ご購入品などで本書に記入してある取付店・販売店に修理ができない場合は、TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内で次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お取付後の移設などに起因する故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)、塩害、異常電圧による故障及び損傷
 - 寒冷地仕様でない製品の凍結による故障及び損傷
 - 指定以外の電源(電圧、周波数)、指定以外の水質による故障及び損傷
 - 車輻、船舶などの移動体への搭載に使用された場合の故障及び損傷
 - 駅、商業施設など使用回数の多い場所に設置された場合の摩耗劣化による不具合
 - ゴミかみによる不具合
 - 乾電池などの消耗による不具合
 - 日常のお手入れ箇所(水抜栓やフィルターなど)のOリングやパッキンの摩耗劣化による不具合
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお客様名、取付店・販売店、扱者印、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

【部品交換について】

無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。
※本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO(株)お客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにお問い合わせください。
修理完了後にお渡しする修理伝票には修理内容を記載していますので、紛失しないよう大切に保管してください。

愛情点検

長年ご使用のウォシュレットの点検を!



こんな症状はありませんか?

- 水漏れする(配管接続部、ウォシュレット本体)
- ウォシュレット本体や便座にひびや割れが入っている
- 異常な音やこげ臭いにおいがする
- 電源コードを動かすと電源が切れたり入ったりする
- 電源プラグや電源コードが異常に熱い
- ウォシュレット本体や操作部が異常に熱い
- その他の異常や故障がある

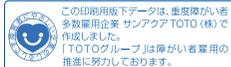
ご使用中止

このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、必ずTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。
※異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。

修理を依頼される前に「故障かな?と思ったら」の項をご確認ください。

商品のお問い合わせは TOTO(株)お客様相談室へ TEL ☎0120-03-1010 FAX ☎0120-09-1010 受付時間: 9:00~17:00 (夏期休暇・年末年始を除く)	修理についてのご用命は 安心・信頼の TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ ホームページ http://www.tom-net.jp/ TEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02 受付: 年中無休 受付時間: 8:00~19:00 訪問修理: 年中無休(一部地域を除く) 営業時間: 9:00~18:00	交換部品・別売品のご購入は TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ TEL ☎0120-8282-55 FAX ☎0120-8272-99 受付時間: 平日 9:00~18:00 土・日・祝日 10:00~18:00 (夏期休暇・年末年始を除く) ※インターネットでの部品購入はTOTOWebショップへ(24時間受付) http://www.toto.jp/ec/html/index.htm
--	---	---

TOTO株式会社 ホームページ <http://www.toto.co.jp/>
〒802-8601 福岡県北九州市小倉区中島2-1-1



2014.10.23
D08202SS

保証書付

定期点検情報掲載

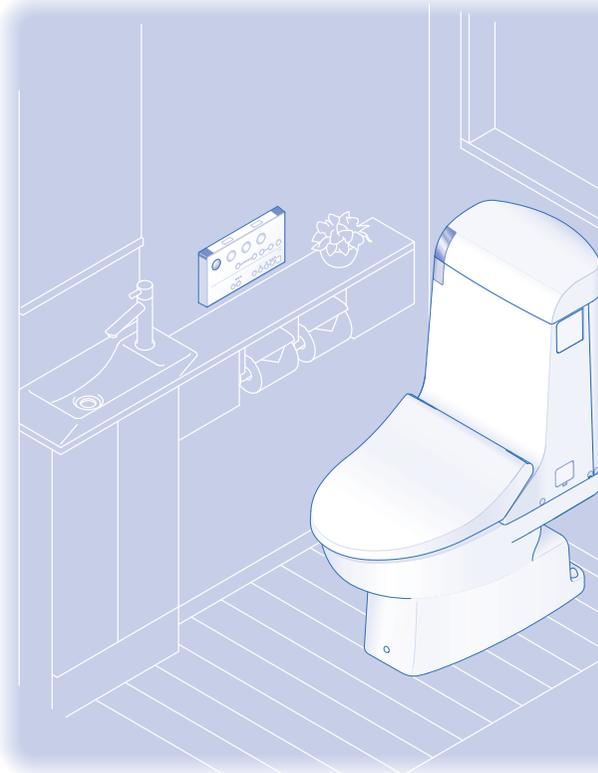
ウォシュレット® 一体形取替機能部R1 TCF902型・TCF903型

工事店様へ
のお願い

貴店名ならびに据付け引渡日を保証書にご記入の上、お客様に必ずお渡しください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

washLÉT®

商品の紹介	2
安全上のご注意	3
使用上のご注意	6
はじめの設定一覧	7
機能の紹介	8
各部のなまえ	10
ご使用前の準備と確認	12
標準的な使いかた	14
温度調節のしかた	16
脱臭のしかた	18
水の流しかた	19
節電のしかた	20
お手入れの前に	24
日常のお手入れ	26
念入りなお手入れ	27
●ウォシュレット本体、便座、便ふた	27
定期的なお手入れ	29
●脱臭フィルター	29
●電源プラグ	30
●給水フィルター	30
●ノズル	32
●便器部	33
設定を変えたいときは	34
●リモコンの電子音を鳴らす/鳴らさない	34
●お好みの洗浄位置を記憶する/しない	34
●自動で標準の脱臭をする/しない	35
●自動でパワー脱臭をする/しない	35
●水勢ランプを点滅する/消灯する	36
●自動で便器洗浄をする/しない	36
凍結による破損の予防及び 長期間使わないときの処置	37
ロータンクの水量調節のしかた	42
故障かな?と思ったら	45
脱臭カートリッジの取り替えかた	50
アフターサービス	51
定期点検情報	
仕様	52
交換部品/別売品	53
定期的な点検	55



- このたびは、ウォシュレットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- この説明書は保証書付ですので大切に保管してください。
- ◆「ウォシュレット」はTOTOの登録商標です。

商品の紹介

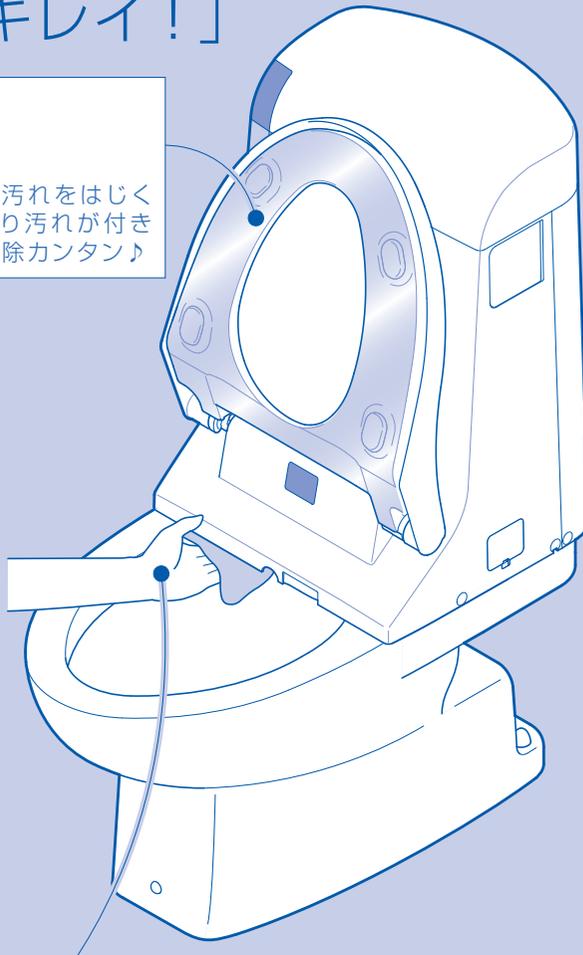
一体形取替機能部R1

ウォシュレットから便器まで
「まるごとキレイ!」

新機能

クリーン便座

汚れやすい便座の裏側は汚れをはじく効果の高い特殊樹脂により汚れが付きにくく、サッぴとふきお掃除カンタン!



新形状

ノズルまわり
スッキリ形状

汚れの残りやすいノズルまわりの凹凸を少なくし、汚れても簡単にふき取れお掃除ラクラク!

安全上のご注意

必ずお守りください。

この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

表示と意味は次のようになっています。

お守りいただく内容を絵表示で区分し、説明しています。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

絵表示の例

絵表示の意味



⊘は、してはいけない「禁止」の内容です。
左図は、「分解禁止」を示します。



ⓘは、必ず実行していただく「強制」の内容です。
左図は、「必ず守る」を示します。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警告

 水かけ禁止	ウォシュレット本体や電源プラグに水やお湯、洗剤をかけない ●火災や感電の原因になります。 ●便器が割れて、けがや室内浸水の原因になります。
 水場使用禁止	浴室など湿気の多い場所には設置しない ●火災や感電の原因になります。
 分解禁止	絶対に分解したり、修理・改造は行わない ●火災や感電の原因になります。
 ぬれ手禁止	ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない ●感電の原因になります。
	雷が発生しているときは、電源プラグに触れない ●感電の原因になります。



禁止

故障したままでウォシュレットを使いつづけない

●次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて給水を止めてください。

故障とは・・・

- 配管やウォシュレット本体から水漏れしている
- 製品にひびや割れが入っている
- 異音、異臭がしている
- 製品から煙がでている
- 製品が異常に熱い
- 便器が詰まっている

●故障したまま使いつづけると、火災や感電、室内浸水の原因になります。

☎アフターサービスは51ページ

☎重大事故防止のためのお願いは54ページ

警告

電源コード・電源プラグや便座コードを破損するようなことはしない

傷つけない、加工しない、無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない、重いものを載せない、束ねない、挟み込まない、加熱しない



- 傷んだまま使用すると、火災、感電、ショートの原因になります。

ガタついているコンセントは使わない

- 火災や感電の原因になります。

指定する電源（交流100V）以外では使用しない

- 火災の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない

- たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



水道水及び飲用可能な井戸水（地下水）以外は使用しない

- 皮膚の炎症などを起こす原因になります。

給水ホースと電源プラグ・コンセントを接触させない

- 結露などにより、火災や感電の原因になります。

車輛・船舶など、移動体への設置はしない

- 火災や感電、故障などの原因になります。
- 便座・便ふたなどがはずれて落下し、けがをする原因になります。

たばこなどの火気類を近づけない

- 火災の原因になります。

逆流防止装置（バキュームブレーカー・Oリング）は水の安全を確保するために定期的な点検を行う

- 逆流防止装置（バキュームブレーカー・Oリング）が正常に機能しないと、状況によっては一度吐水した水が逆流する原因になります。

☞ 定期点検情報は51ページ

低温やけどに注意する

- ながい時間便座に座るときは、便座の温度調節を「切」にしてください。
- 次のような方が暖房便座や温風乾燥をご使用になるときは、周囲の方が便座の温度調節を「切」、乾燥の温度調節を「低」にしてください。

- ・ お子様、お年寄りなど自分で適切な温度調節ができない方
- ・ 病気の方、身体の不自由な方など思うとおりに動けない方
- ・ 眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された方
- ・ 深酒をされた方、疲労の激しい方など眠り込むおそれのある方

化学療法を受けているかた、免疫不全症のかたなど、極度に免疫力が低下して医師の治療を受けているかたは、ご使用に際し医師に相談する

- 身体への蓄しい障がいやまねくおそれがあります。

電源プラグの刃などに付いたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む

- 火災や感電の原因になります。
- プラグを抜き、かわいた布でふいてください。



電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く

- コードを引っ張るとプラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。



警告

お手入れのときには必ず電源プラグをコンセントから抜く

- 感電の原因になります。
- ※ 「ノズルそうじスイッチ」機能使用時は除く

アース（D種接地）工事がされていることを確認する

- アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電する原因になります。
- アース工事は、お近くの工事店に依頼してください。

注意

プラスチック部分（ウォシュレット本体）のお手入れをするときは、うすめた台所用洗剤（中性）を使用し、次のものは使わない

- 〔トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザー及びナイロンたわしなど〕
- プラスチックを傷め、割れてけがをする原因になります。
- 給水ホースを傷め、水漏れの原因になります。

強い力や衝撃を与えない、便座・便ふたやウォシュレット本体の上に乗らない、重いものを載せない

- 割れたり、ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。
- 便器が破損して、室内浸水の原因になります。



止水栓を開けたままで、給水フィルターをはずさない

- 水が噴き出します。

☞ 給水フィルターのお手入れは30ページ

給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない

- 水漏れの原因になります。



便器には汚物・トイレットペーパー以外のものは流さない

- 便器が詰まり、汚水があふれて室内浸水の原因になります。

手洗いボウルの中に芳香剤や飾りものなどを置かない

- 手洗いボウルから水があふれて床をぬらす原因になります。



手洗いボウルやロータンク内に酸性・アルカリ性の洗剤や薬品類は流さない

- タンク内部を傷め、水漏れの原因になります。
- 手洗いボウルを傷め、割れてけがをする原因になります。

長期間使用しないときは止水栓を閉めて水を抜き、電源プラグを抜く

- 再使用するとき、水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす

☞ 水抜きのしかたは40ページ

原因になりますので、再通水してご使用ください。

☞ 再通水のしかたは41ページ

水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める



給水フィルターを取り付けるときは確実に締める

- 確実に締めないと水漏れの原因になります。

外気温が0℃以下になるときは、凍結による破損の予防を行う

- ウォシュレット本体内部や給水配管が凍結すると、内部の部品が破損し、水漏れの原因になります。
- 暖房するなどしてトイレをあたためてください。

☞ 凍結による破損の予防は37～39ページ



禁止



火気禁止



必ず守る



禁止



必ず守る



安全上の注意

機能の紹介

製品名称、製品品番は便ふたの裏に記載しています。

洗浄機能

		参照ページ
ワンドースピンおしり洗浄	高速で円を描きながら吐水をするワンドースピン洗浄。従来の約1/2の水量で、洗浄の汚れ落ちは、従来と同じです。	14
やわらか洗浄	ソフトな水流でおしりをやさしく洗います。	14
ビデ洗浄	女性のビデとして使えます。	14
洗浄位置調節	ノズルの位置が前後に調節できます。	14
水勢調節	水勢の強弱を調節できます。	14
ムーブ洗浄	ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。	14

快適機能

		参照ページ
暖房便座	便座をあたためます。	—
温度調節	温水、便座の温度を調節できます。	16、17
脱臭	便器内のおいを取ります。	18
パワー脱臭	吸い込む力をアップさせて便器内のおいを取ります。	18
オートパワー脱臭	便座から立ち上がると自動でパワー脱臭を行います。	18
リモコン	ラクな姿勢で操作できます。	11
ソフト閉止	便座・便ふたがゆっくり閉まります。	—
着座センサー	便座に座ると各機能がはたらきます。	6
リモコン便器洗浄※1	リモコンで便器の水を流すことができます。	19
オート洗浄※1	便座から立ち上がると自動で便器内を洗浄します。	19

※1 便器洗浄の水量は、TCF902型：13L（大洗浄のみ）、TCF903型：大10L、小8Lです。

節電機能

		参照ページ
タイマー節電	一度設定すると毎日その時間に温水と便座のヒータが切れて節電します。（節電時間は3・6・9時間のいずれかに設定できます。）	21、22
おまかせ節電	トイレをあまり使用しない時間帯を記憶して、自動で便座の温度を下げて節電します。	22、23
運転入/切スイッチ	このスイッチを「切」にすることで暖房便座などの運転を停止して、こまめな節電ができます。	13

清潔機能

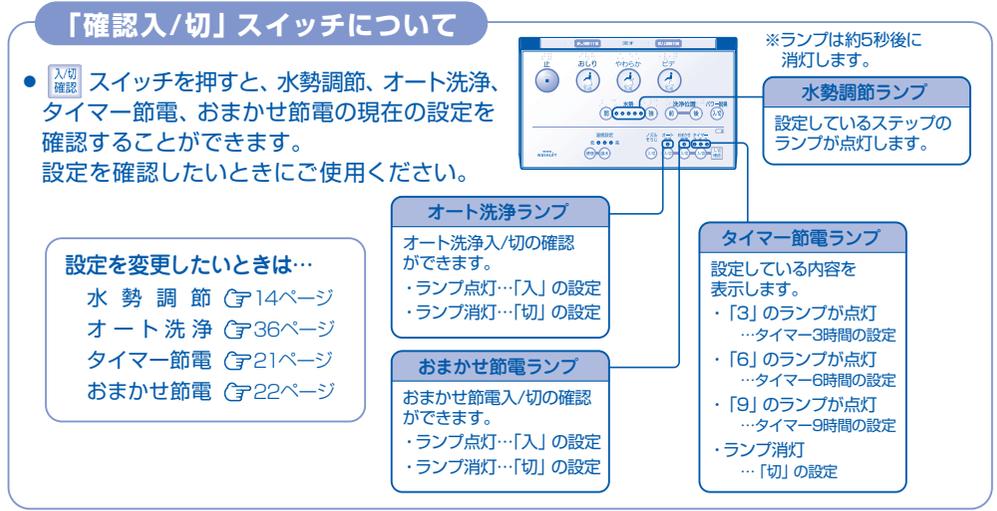
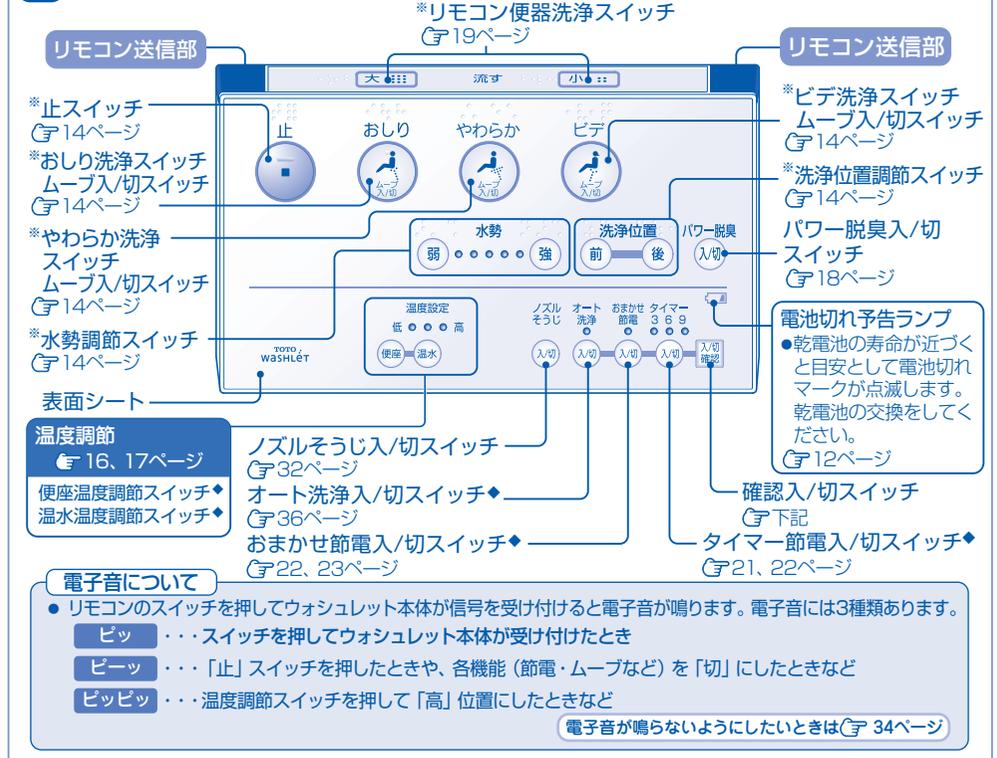
		参照ページ
便座・便ふた着脱	便座・便ふたが簡単に取りはずせます。お掃除も簡単です。	27、28
抗菌	便座、スイッチなど直接肌がふれやすいところに抗菌処理をしています。便器も抗菌処理をしています。	10、11、52
クリーン便座	汚れをはじく効果の高い特殊樹脂により、便座の裏側に汚れが付きにくく、汚れてもサッとふき取れます。	—
セルフクリーニング	洗浄の前後に、ノズル先端部を自動でしっかり洗います。	—
ノズルまるごと洗浄	ノズルが伸出・収納するときに、ノズル本体をしっかり洗います。	—
ノズルそうじスイッチ	ノズルがお湯を出さずに伸出しますので、お掃除もラクにできます。	32
クリーンノズル	ノズル本体に汚れの付きにくい樹脂を使用しています。	—
汚水防止パッキン	ウォシュレット本体と便器のすき間を清潔に保ちます。	10

各部のなまえ



リモコン (図はTCF903型)

- 目の不自由な方のために^止と^{おしり}に触覚記号(突起)、*部に点字を設けました。
- ◆部は一度押すと現在の設定を表示します。
- 抗菌: スイッチ、表面シートは抗菌処理をしています。



はじめに ご使用前の準備と確認

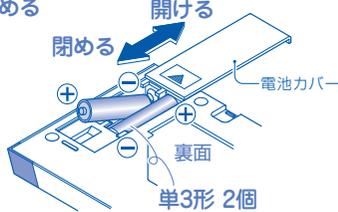
準備

1 リモコンに乾電池を入れる

(1) リモコン側面を両手で持ち真上に引き上げてハンガーからはずす



(2) リモコン裏面の電池カバーを開ける
(3) 単3形乾電池2個を正しく入れる
(4) 電池カバーを閉める

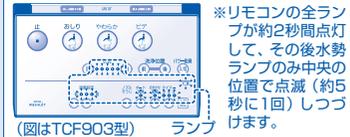


アドバイス

- 電池の取り替えやお手入れをするときは、ウォシュレット本体操作部の「入」を「切」にしてください。
- 電池交換を行うとタイマー節電、オート機能など、「入」「切」の設定が解除される場合があります。
(例：オート洗浄を「切」にしても「入」になる) もう一度設定をやり直してください。

乾電池を正しくセットすると、下図のように表示されます。

リモコン表示部



水勢ランプの点滅を消灯にしたいときは
(図はTCF903型) ランプ (P.36ページ)

乾電池について

- 乾電池はアルカリ乾電池をご使用ください。
- 乾電池の破裂や液漏れを防ぐために次のことを必ずお守りください。
- 取り替えは、新しい同種のものを使用する
- 長期間使用しないときは、取り出しておく
- 充電式の電池は使用しない

乾電池の交換時期

乾電池が消耗してくると、目安としてリモコンの電池切れ予告ランプが点滅します。新しい乾電池と交換してください。



室内の広さ、壁、材質などの条件により、電池切れ予告ランプが点滅していてもリモコンで操作できないことがあります。その場合も新しい乾電池と交換してください。

2 電源プラグをコンセントに差し込む



- 「切表示」ランプが消灯していることを確認してください。
- 「切表示」ランプが点灯しているときは、「入(リセット)」ボタンを押すと「切表示」ランプは消灯します。

電源プラグのお手入れ・点検 (P.30ページ)

アドバイス

- 電源プラグをコンセントに差し込むと、ノズルがいったん出て戻ります。

水抜方式のときは水抜栓が閉まっているか確認する

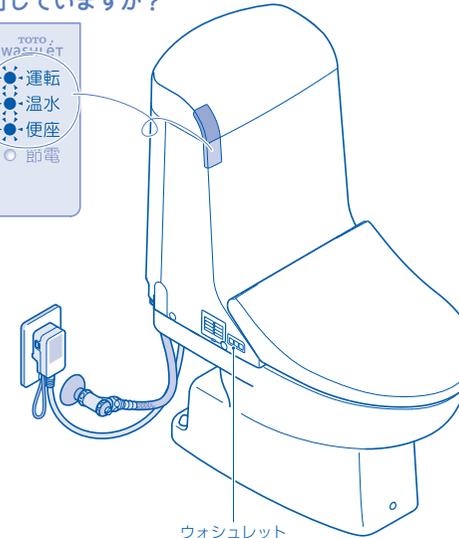
3 止水栓を開ける



確認

1 「ウォシュレット本体表示部」の確認

ウォシュレット本体表示部の「運転」「温水」「便座」ランプは点灯していますか？



「運転」ランプが点灯していないと、全機能が使用できません。(節電中は除きます。(P.21ページ))
ウォシュレット本体操作部の「入」を押してください。(ランプが点灯します。)

ウォシュレット本体操作部

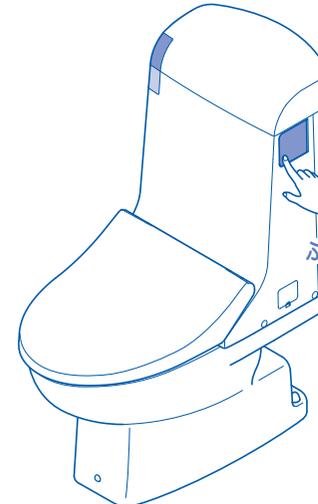
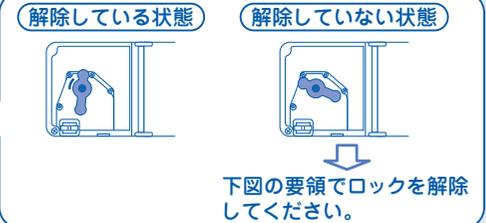


アドバイス

便座、温水の「入」「切」や温度調節は (P.16ページ「温度調節のしかた」) をご覧ください。

2 便器洗浄レバーのロック解除の確認

ウォシュレット本体側面の便器洗浄レバーのロックは解除していますか？



解除方法



標準的な使いかた

1 便座に座る



着座センサーがはたらき、各機能が使えるようになります。

- パワー脱臭もお試ください。

☎18ページ

アドバイス

便座には深く腰掛けましょう！
洗浄の位置が合やすく、水の飛び散りが少なくなります。

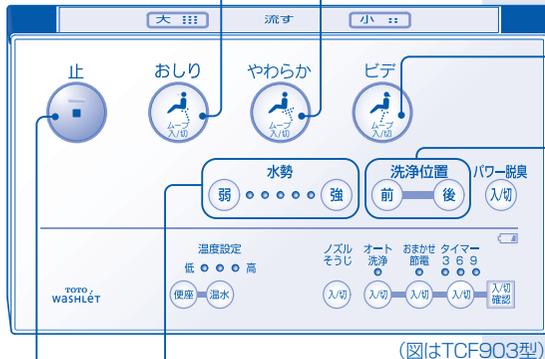
2 洗う

おしり洗浄スイッチ

おしりを洗います。

やわらか洗浄スイッチ

ソフトな水流でおしりを洗います。



ビデ洗浄スイッチ

ビデとして使えます。

洗浄位置調節スイッチ

お好みの洗浄位置を5段階で調節できます。

※ おしり やわらか ビデ を押すたびに標準位置（3段階目）に戻ります。

お好みの洗浄位置のままにしておきたいときは☎34ページ

止スイッチ

おしり洗浄、やわらか洗浄、ビデ洗浄を止めます。

水勢調節スイッチ

お好みの水勢を5段階で調節できます。

※水勢ランプは



のスイッチを押すと、設定している位置で約5秒間点灯します。その後、設定している位置で点滅（約5秒に1回）しつづけます。

水勢ランプの点滅を消灯にしたいときは☎36ページ

例

設定している位置で点滅（約5秒に1回）

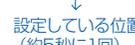


↓
おしりを押す

↓
設定している位置で約5秒間点灯



↓
設定している位置で点滅（約5秒に1回）



快適洗浄

ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。

- 1 おしり やわらか ビデ 使用するスイッチを押す
- 2 もう一度同じスイッチを押す
ムーブ洗浄をします。
- 3 更にもう一度同じスイッチを押す
ムーブ洗浄をやめます。

3 便座から立ち上がる



- オートパワー脱臭がはじまります。約1分後に止まります。

オート洗浄
☎19ページ

アドバイス

便座に座る時間が短いとオートパワー脱臭がはじまらないことがあります。

おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄について

- 局部周辺に付着した汚物や汚れを洗い流す機能です。
- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。
※常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 局部の治療・医療行為を受けている方は、使用については、医師の指示を守ってください。

知っておいていただきたいこと

- ノズルの付近からときどき水が出ますが、これは温水タンク内の水が膨張して出てくるもので異常ではありません。
- ウォシュレットは、水道水及び飲用可能な井戸水（地下水）を直接使用しています。（ロータンクの水を使用することはありません）

ご注意

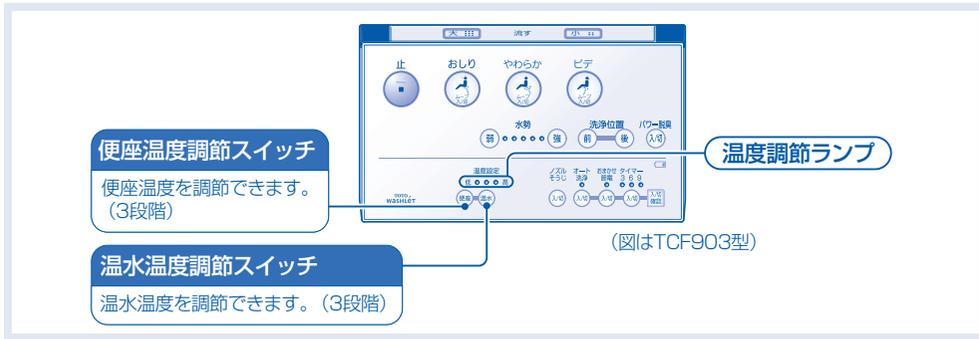
リモコンの電池が切れたときなど

ウォシュレット本体操作部の または を押して、洗ってください。



温度調節のしかた

温水、便座の温度はリモコンで調節できます。お好みの温度でご使用ください。

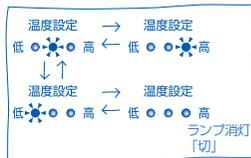
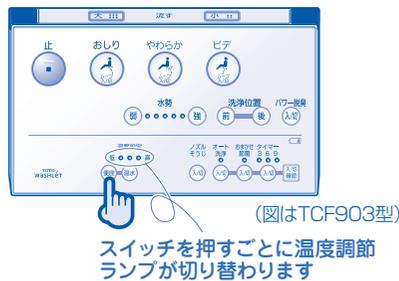


1 リモコンの温度調節スイッチを押す

例：便座温度を変更する場合



2 お好みの温度レベルになるまで温度調節スイッチを繰り返し押す



アドバイス
温度調節ランプは、温水、便座温度の表示を共用しています。温度調節スイッチを押したときのみ、押したスイッチの温度レベルを表示します。

温水、便座の温度が「入」になるとウォシュレット本体表示部の「温水」「便座」ランプが点灯します。

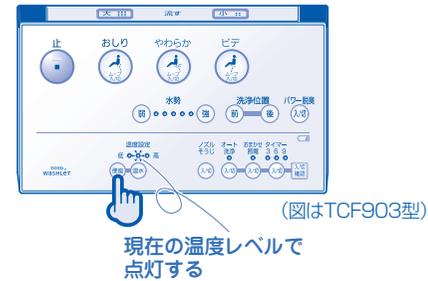


アドバイス
温度調節中に約5秒以上(便座)・(温水)スイッチを押さない時間が続くとランプは消灯します。そのときは、もう一度スイッチを押してください。

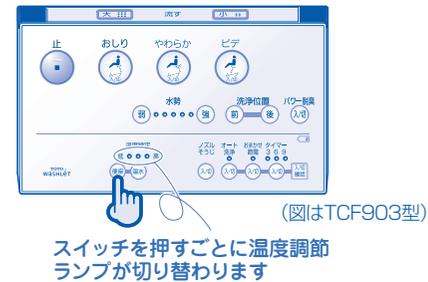
温水、便座の温度を「切」にするとき

1 リモコンの温度調節スイッチを押す

例：便座温度を「切」にする場合



2 温度調節ランプが消えるまで温度調節スイッチを繰り返し押す



温水、便座の温度が「切」になるとウォシュレット本体表示部の「温水」「便座」ランプが消灯します。



アドバイス
温度調節中に約5秒以上(便座)・(温水)スイッチを押さない時間が続くとランプは消灯します。そのときは、もう一度スイッチを押してください。

脱臭のしかた

脱臭には標準の脱臭・パワー脱臭・オートパワー脱臭の3通りがあります。

標準の脱臭、オートパワー脱臭の使いかた

便座に座ると標準の脱臭がはたらきます。
便座から立ち上がるとオートパワー脱臭がはたらいて、便器内のおいを取ります。

1 便座に座る



2 便座から立ち上がる



アドバイス

はじめは、脱臭は「入」に設定されています

アドバイス

- はじめは、オートパワー脱臭は「入」に設定されています。
- 便座に座る時間が短いとオートパワー脱臭がはじまらないことがあります。

標準の脱臭、オートパワー脱臭を使わないとき (P.35ページ)

パワー脱臭の使いかた

便座に座って、においが気になるときに、吸い込む力をアップさせて便器内のおいを取ります。

パワー脱臭 (入切) を押す



パワー脱臭をやめるとき
もう一度

パワー脱臭 (入切) を押す

パワー脱臭を始めます。

アドバイス

パワー脱臭は便座に座らないとはたらきません。いったん便座に座れば、立ち上がった後も約1分間はスイッチを受け付けます。

標準の脱臭に戻ります。

アドバイス

パワー脱臭 (入切) を切らずに立ち上がった場合は、約1分後に止まります。

(図はTCF903型)

水の流しかた

水の流しかたにはリモコン便器洗浄・オート洗浄の2通りがあります。

リモコン便器洗浄の使いかた

リモコンのスイッチで便器の水を流すことができます。

1 大 (大) 流す 小 (小) を押す

<TCF902型の場合>

流す

を押す



便器洗浄します。

アドバイス

便器洗浄スイッチは連続して使うことはできません。
便器洗浄スイッチを押して、約10秒間はスイッチを受け付けません。

手動便器洗浄の使いかた

- 停電やリモコンの電池が切れたとき、ウォッシュレット本体の便器洗浄レバーを回して水を流すこともできます。
(TCF902型の場合は、大便時の方向のみ) 便器洗浄レバーを回せます。



オート洗浄の使いかた

便座から立ち上がると自動で便器洗浄を行います。(流し忘れを防止します。)
立って小便をした場合は、オート洗浄しません。リモコンで便器洗浄してください。

便座を使用するとき

用便後、便座から立ち上がる

6秒以上座る



自動で便器洗浄する

TCF903型の場合は便座に座った時間により大・小洗浄が切り替わります。(大10L、小8L)
TCF902型の場合は大洗浄のみです。(大13L)

便座に6秒以上座らないと、自動で便器洗浄しません。

※便座に座っているときでも座りかた、姿勢によりセンサーの検知がはずれてオート洗浄が作動することがあります。

アドバイス

- はじめはオート洗浄は「入」に設定されています。
- オート洗浄後、約60秒はオート洗浄しません。リモコンのスイッチで流してください。
- 小さなお子様などが使用される場合は、センサーが検知できずにオート洗浄しないことがあります。

座った時間	TCF903型	TCF902型
約6~30秒	小洗浄	大洗浄
約30秒以上	大洗浄	大洗浄

オート洗浄を使わないとき (P.36ページ)

手洗い付ロータンクのときは・・・

- 手洗いするときは、手洗いボウルの奥に手を入れて洗うと、手が洗いやすく、また水の飛び散りを少なくできます。



節電のしかた

節電機能には**タイマー節電**・**おまかせ節電**の2通りがあります。

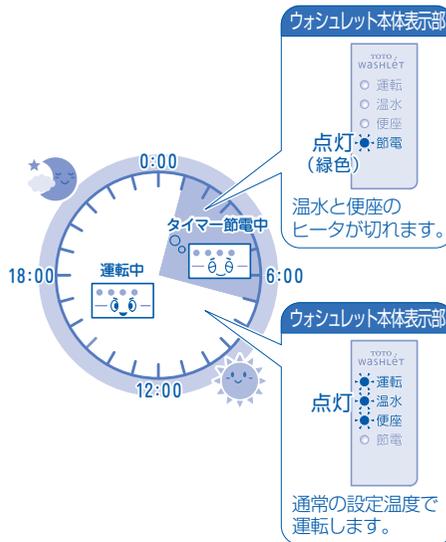
タイマー節電とは・・・

●お客様が設定する節電です。

一度設定すると、毎日その時間に自動で節電します。タイマー節電中は温水と便座のヒータが切れます。

節電時間は3・6・9時間のいずれかに設定できます。

例) 午前1時から7時まで (6時間) 節電をする場合

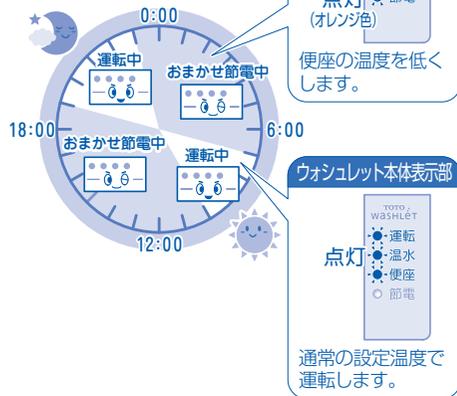


おまかせ節電とは・・・

●ウォシュレットが自動でする節電です。

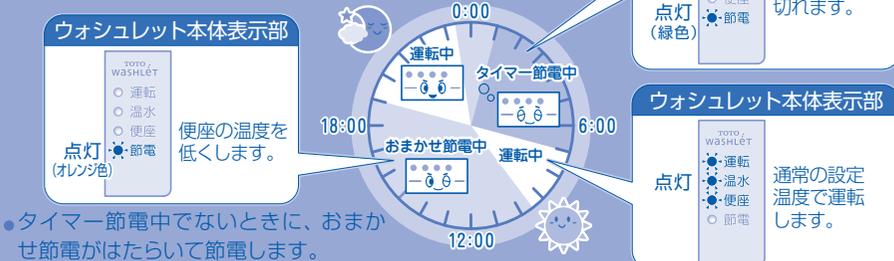
トイレを使用した時間帯をウォシュレットが記憶していき、あまり使用しない時間帯を見つけ、自動で便座の温度を下げて (約26℃) 節電します。

・自動で便座の温度を下げて、節電します。



タイマー節電とおまかせ節電を同時に使うことができます

両方を使ったとき、例えばこのように節電します。



●タイマー節電中でないときに、おまかせ節電がはたらいて節電します。

タイマー節電のしかた

一度設定すると、毎日その時間に自動で節電します。

例) 午前1時から7時まで (6時間) 節電をする場合

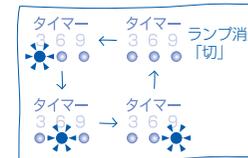
節電を開始したい時刻 (午前1時) になったら、「タイマー」ランプ「6」が点灯するまでリモコンの「タイマー」を繰り返し押す



(図はTCF903型)

スイッチを押すごとに表示が切り替わります。

「タイマー6」のランプが点灯するまでスイッチを押してください。



設定が完了しました。

タイマー節電中はウォシュレット本体表示部の「節電」ランプ (緑色) が点灯します。



アドバイス

- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ビッ」という電子音が鳴ります。(「切」のときは「ピーッ」という電子音が鳴ります。)
- タイマー節電中でも使えます。
 - ・タイマー節電中でも便座に座れば、一時的に温水と便座のヒータが入ります。
 - ・温水になるまで約10分かかります。
 - ・便座があたたまるまで約15分かかります。
- タイマー節電設定中に約5秒以上「タイマー」を押さない時間が続くとランプは消灯します。そのときは、もう一度はじめてやり直してください。

節電時間の変更

3・6・9時間のいずれかに設定を変更できます。

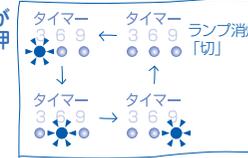
設定したい時間のランプが点灯するまで「タイマー」を繰り返し押す



(図はTCF903型)

スイッチを押すごとに表示が切り替わります。

設定したい時間のランプが点灯するまでスイッチを押してください。



※ 節電時間 (3・6・9時間) を変更したいときは、節電を開始する時刻にもう一度設定してください。

アドバイス

- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ビッ」という電子音が鳴ります。(「切」のときは「ピーッ」という電子音が鳴ります。)
- 節電開始時刻を変更したいときは、いったんタイマー節電をやめてから、開始したい時刻にもう一度「タイマー」を押す。
- タイマー節電設定中に約5秒以上「タイマー」を押さない時間が続くとランプは消灯します。そのときは、もう一度はじめてやり直してください。

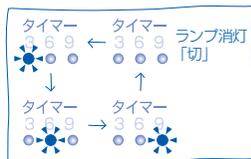
タイマー節電をやめるとき

「タイマー」ランプが消灯するまでリモコンの  を繰り返し押す



スイッチを押すごとに表示が切り替わります。 (図はTCF903型)

ランプが消灯するまでスイッチを押してください。



節電をやめます。

ウォシュレット本体表示部の「運転」「温水」「便座」ランプが点灯します。



アドバイス

- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。（「切」のときは「ピーッ」という電子音が鳴ります。）
- タイマー節電設定中に約5秒以上  を押さない時間が続くとランプは消灯します。そのときは、もう一度ははじめからやり直してください。

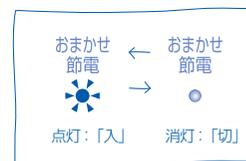
おまかせ節電をやめるとき

「おまかせ節電」ランプが消灯するまで  を繰り返し押す



スイッチを押すごとにランプが点灯・消灯と切り替わります。 (図はTCF903型)

ランプが消灯するまでスイッチを押してください。



おまかせ節電をやめます。

ウォシュレット本体表示部の「運転」「温水」「便座」ランプが点灯します。



アドバイス

- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。（「切」のときは「ピーッ」という電子音が鳴ります。）
- おまかせ節電設定中に約5秒以上  を押さない時間が続くとランプは消灯します。そのときは、もう一度ははじめからやり直してください。

おまかせ節電のしかた

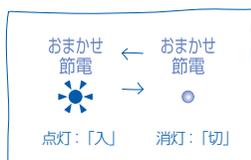
トイレを使用した時間帯をウォシュレットが記憶していき、あまり使用しない時間帯を見つけ、自動で便座の温度を下げて節電します。

「おまかせ節電」ランプが点灯するまで  を繰り返し押す



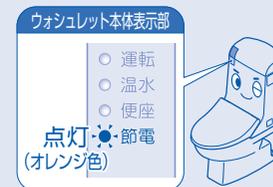
スイッチを押すごとにランプが点灯・消灯と切り替わります。 (図はTCF903型)

ランプが点灯するまでスイッチを押してください。



自動で便座の温度を下げて、節電を始めます。

あまり使用しない時間帯になるとウォシュレット本体表示部の「節電」ランプ（オレンジ色）が点灯します。



アドバイス

- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。（「切」のときは「ピーッ」という電子音が鳴ります。）
- トイレをあまり使用しない時間帯を見つけるまで、2~3日かかります。その間は徐々に節電をしていきます。
- おまかせ節電中でも使えます。おまかせ節電中の便座温度は約26℃に設定していますが、便座に座ると一時的にあたたかくなります。
- おまかせ節電設定中に約5秒以上  を押さない時間が続くとランプは消灯します。そのときは、もう一度ははじめからやり直してください。

タイマー節電とおまかせ節電の両方を使うとき

スイッチを押す順番はどちらが先でもかまいません。

1 節電を開始したい時刻に、タイマー節電の設定を行う

タイマー節電のしかたは [\(P21ページ\)](#)

2 おまかせ節電の設定を行う

おまかせ節電のしかたは [\(P22ページ\)](#)

かしこく節電

- 温度調節を低めにしましょう
寒さを感じない範囲で、温度を低めに調節すると節電になります。
- 便ふたを閉めましょう
便ふたを閉めておくと便座表面の熱が逃げにくくなり節電になります。
- 長時間使用しないときは「運転入/切」スイッチを「切」にしましょう
 を「切」にしておくと節電になります。

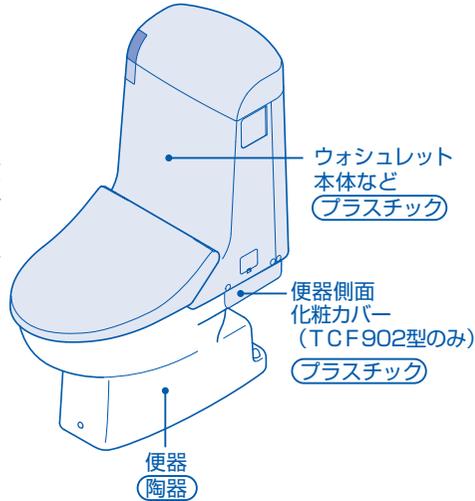
お手入れの前に

ピカピカの便器や水栓で、イメージアップ

便器などをピカピカにしておくこと、それだけで印象がワンランクアップします。

掃除をラクにするコツ

便器や便座の汚れ、結露や床にこぼれた小水などは、気が付いたらサッとふき取る習慣をつけましょう。家族の協力を得て、気づいた人がその場で掃除することがポイントです。



ご注意ください!

掃除方法も使いかたを間違えると傷をつけてしまいます。下記の道具・洗剤は使用しないでください。

プラスチック (樹脂) 部分・ゴム部分	シンナー、ベンジン、クレンザー、ナイロンたわし、かわいた布、トイレットペーパー
陶器部分	業務用の強酸性・強アルカリ性洗剤、研磨剤入りの洗剤、フッ素系洗剤 (フッ化水素、フッ化アンモニウムを含む)、金属ブラシ、研磨入りナイロンたわし
金属部分	たわし、ナイロンたわし、クレンザー、みがき粉、粗い粒子を含む洗剤、シンナー、ベンジン、塩素系洗剤、強アルカリ性薬品

日常のお手入れなら道具はこれ (基本道具)



トイレ用ブラシ



やわらかい布



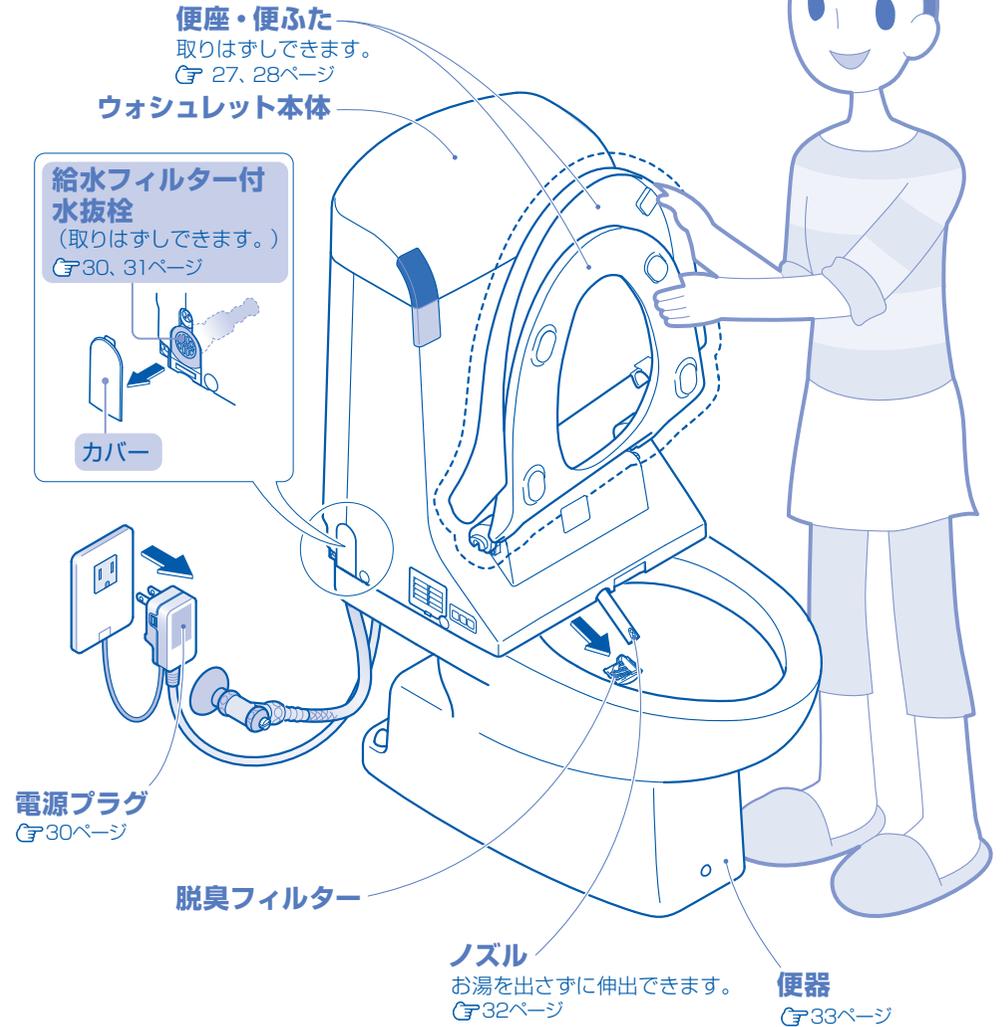
台所用洗剤 (中性)

各部分を取りはずして、すみずみまでお手入れできます。

ご注意ください!

お手入れのときには安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

※「ノズルそうじスイッチ」機能使用時は除きます。



給水フィルター付水抜栓
(取りはずしできません。)
30、31ページ

カバー

電源プラグ
30ページ

脱臭フィルター

ノズル
お湯を出さずに伸出できます。
32ページ

便器
33ページ

脱臭フィルターは・・・

ノズルまわりの凹凸を少なくしたことにより、脱臭フィルターをウォシュレット本体に取り付けた状態で掃除することができます。

また、においが気になるときは、取りはずして掃除もできます。(29ページ)

日常のお手入れ

いつもピカピカに保つには・・・

やわらかい布で水ぶきする

- 水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。
- 汚れの残りやすいノズルまわりは、凹凸を少なくして、簡単にふき取れるようになりました。

※便座・便ふたを開けて、脱臭フィルターを取り付けたまま掃除してください。

アドバイス

- ウォシュレット本体はプラスチックでできていますので、かわいた布やトイレペーパーなどでふかないでください。傷つきの原因になります。
- ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入らないよう十分に気をつけてください。洗剤がウォシュレット本体と便器のすき間に残らないようにしっかりふき取ってください。
- 着座センサー、リモコン送信部・受信部をきれいにしましょう！汚れていると各機能が作動しないことがあります。

☎6、45～49ページ

便器用洗剤が付着したときは・・・

やわらかい布で水ぶきした後、水滴をふき取ってください。

床のお手入れ

便器から飛び出した小便や器具についた露が床に落ちたときは、よくしぼったぞうきんでふき取ってください。掃除の際、床に落ちた洗剤や水もよくしぼったぞうきんでふき取ってください。

汚れがひどいときは・・・

うすめた台所用洗剤（中性）をふくませたやわらかい布でふき取ってください。その後、水ぶきを行ってください。



水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく



よくしぼったぞうきんでふき取る

念入りなお手入れ

ウォシュレット本体、便座、便ふた

便座・便ふたが取りはずせますので、すみずみまで掃除できます。

1 便ふたを取りはずす

垂直に立て、真上に引き上げる

両手で持つこと

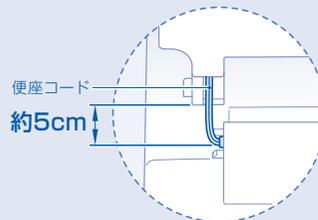
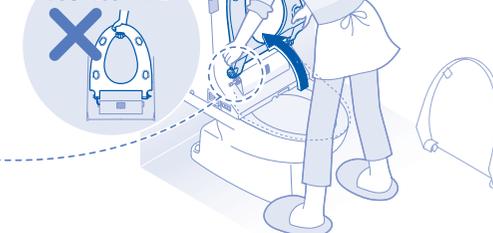


2 便座を取りはずす

便座コードの長さは約5cmです。無理に引っ張ったりしないでください。（断線の原因になります。）

垂直に立て、真上に引き上げる

両手で持つこと



斜めに引き上げたり、無理な力を加えないでください。（破損の原因になります。）

3 掃除をする

お手入れのしかたは・・・

☎26ページの「日常のお手入れ」と同じ要領で行ってください。

取りはずした便座は便器の上に置く

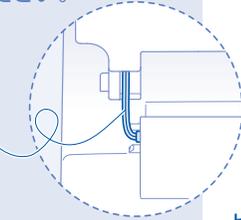


4 便座を取り付ける

斜めに押し込んだり、無理な力を加えないでください。

便座コードをねじったまま取り付けしないでください。

青い線を真っすぐに



垂直に立てたまま便座ピンに押し込む
便座を閉める

両手で持つこと

ヒンジ部

便座ピン

左右のヒンジ部を便座ピンにのせ便座を奥側に傾け、手前に戻しながら便座を押し込む

5 便ふたを取り付ける

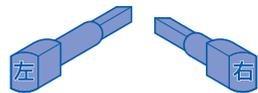
斜めに押し込んだり、無理な力を加えないでください。

垂直に立てたまま便座ピンに押し込む
便ふたを閉める

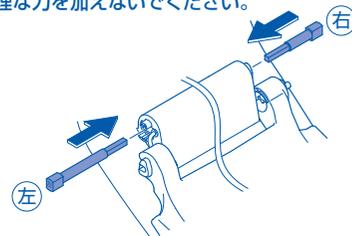
両手で持つこと

便座ピンがめけたとき！

① 便座ピンの端面で左右を確認する



② 両方の便座ピンが内側に入るまで押し込む
※無理な力を加えないでください。



お入れ

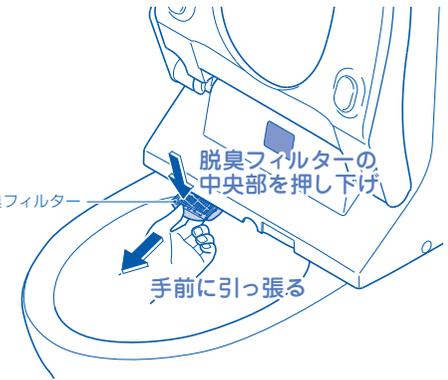
定期的なお手入れ

脱臭フィルター

においが気になる場合は、掃除を行ってください。

1 脱臭フィルターをはずす

脱臭フィルター



脱臭フィルターの中央部を押し下げ

手前に引っ張る

2 掃除をする

アドバイス

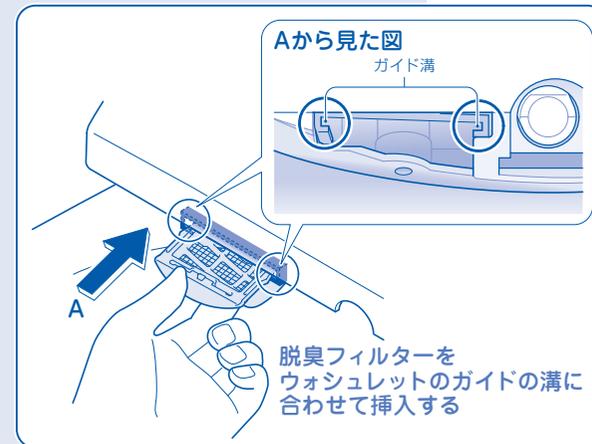
- フィルターは水洗いできますが、取り付ける前に水気を取ってください。
 - フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。
- 交換部品／別売品 (P.53ページ)

ほこりをブラシなどで落とす



3 脱臭フィルターを取り付ける

※ガイドの溝に脱臭フィルターがはまっていないと脱臭フィルターが落ちて便器の詰まりの原因になります。



Aから見た図
ガイド溝

脱臭フィルターをウォシュレットのガイドの溝に合わせて挿入する

※フィルターなしでのご使用は絶対にしないでください。
(故障の原因になります。)

「カチッ」と音がするまで確実に押し込む

念入りなお手入れ／定期的なお手入れ

電源プラグ

月に1度
点検

正常に作動することを確認してください。

1 電源プラグを抜く

2 掃除をする

電源プラグの刃などについたほこりをかわいた布で取り除いてください。

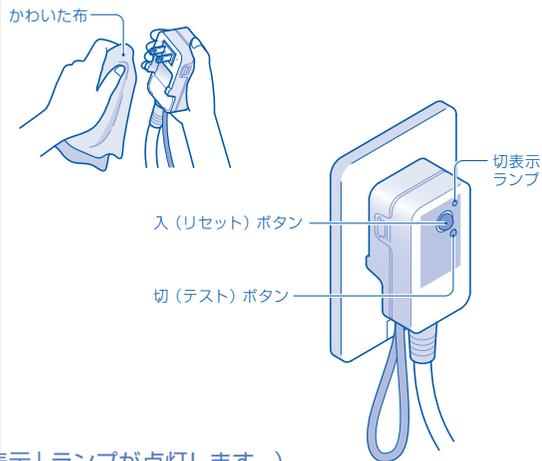
3 電源プラグを差し込む

根元まで確実に差し込んでください。

4 点検をする

- 「切（テスト）」ボタンを押す（「切表示」ランプが点灯します。）
- 「入（リセット）」ボタンを押す（「切表示」ランプが消灯します。）

※切表示が点灯しているときは通電されません。点検後は必ず「入（リセット）」ボタンを押してください。



給水フィルター

ロータンクに水が溜まる時間が長くなったり、洗浄の水勢が弱くなったと感じたら、給水フィルターの掃除を行ってください。

1 止水栓を閉める

注意

- 止水栓を開けたままで、給水フィルターをはずさない
- 禁止 水が噴き出します。

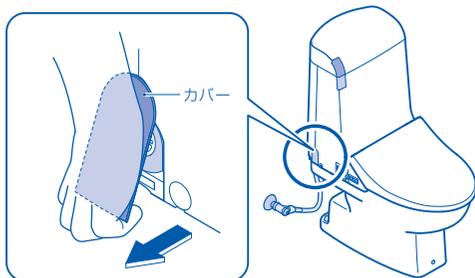
2 ロータンクの水を抜く（給水管内の圧抜きです。）

ウォシュレット本体右側のふたを開けて便器洗浄レバーを奥側に回してください。

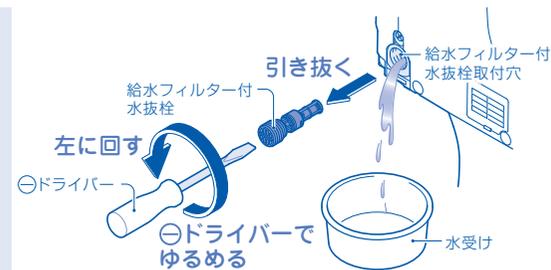


3 カバーを取りはずす

カバーの下の部分に指をかけてはずしてください。



4 給水フィルター付水抜栓をはずす



5 掃除をする

※小さいゴミは、歯ブラシなどを使って取り除いてください。

※給水フィルター付水抜栓取付穴の中のゴミも、綿棒などで取り除いてください。



アドバイス

- 洗剤は使わず水洗いしてください。
- フィルターははずしたり、破ったりしないでください。
- フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。

交換部品／別売品 (P.53ページ)

6 給水フィルター付水抜栓を取り付ける

注意

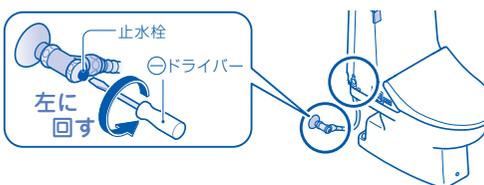
- 給水フィルター付水抜栓は確実に締める
- 必ず守る 確実に締めないと水漏れの原因になります。



7 止水栓を開ける

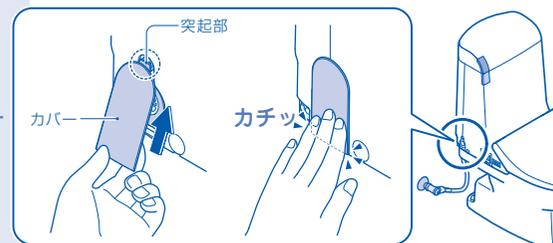
※給水フィルター付水抜栓部から水漏れていないか確認してください。

水漏れチェック



8 カバーを取り付ける

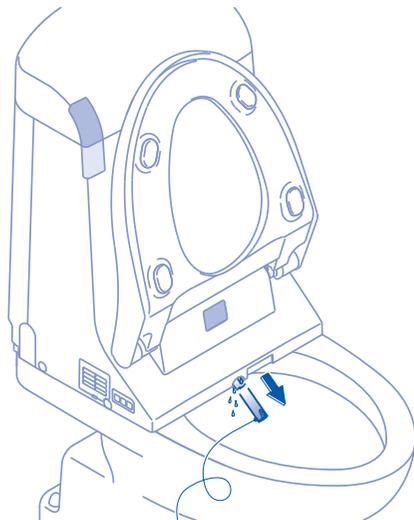
- ①カバー上部の突起をウォシュレット本体に差し込む
- ②「カチッ」と音がするまで、カバーを差し込む



ノズル

ノズルがお湯を出さずに
伸出するので掃除がラクにできます。

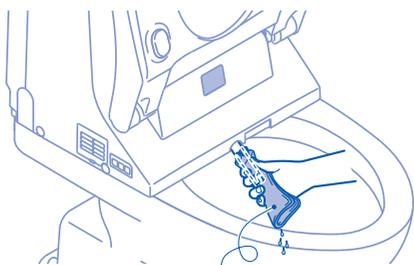
1 ノズル そうじ 入切 を押し、ノズルを出す



ノズルが出てくる
約5分後に自動で戻る

2 掃除をする

ノズルを無理に引っ張ったり、押さえたりしないでください。
(破損や故障の原因になります。)



やわらかい布で
水ぶきする

3 ノズル そうじ 入切 を押し、ノズルを戻す

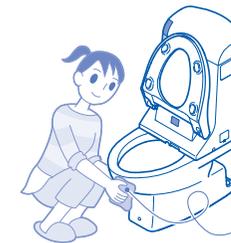


ノズルが戻り、
自動でノズルを洗淨する

便器部

便器用洗剤がウォシュレットに
付着しないようご注意ください。

便器の外面を水ぶきする



洗剤を使用したときも
その後水ぶきをする

便器用洗剤がウォシュレットに付着したときは・・・

やわらかい布で水ぶきした後、水滴をふき取ってください。
(プラスチックの割れや変色の原因になることがあります。)

ご注意ください！

便器内の掃除にトイレ用洗剤などを使用するときは、早目(3分以内)に洗い流した後、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。
また、便器についた洗剤は確実にふき取ってください。
(便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体内)に入り、故障の原因になります。

ヒータ付便器のときは・・・

便器にはヒータを組み込んでいますので便器や床に水をかけないでください。
また、小便などが便器から飛び散ったときは、すぐにふき取ってください。

アドバイス

【便器内面の掃除】

便器内面は洗浄水で洗われますが、水あかや便の状態によっては付着し、落ちにくいことがあります。そのままにしておかず、すぐに洗い落とすようにしてください。

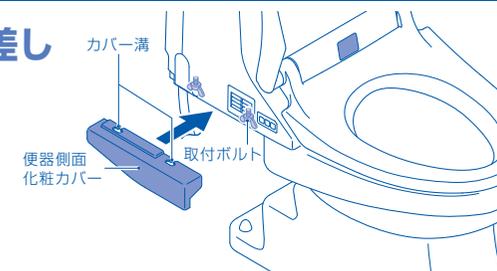
便器側面化粧カバーがはずれたときは・・・

(TCF902型のみ) ※便器側面化粧カバーは左右2カ所に取り付けています。

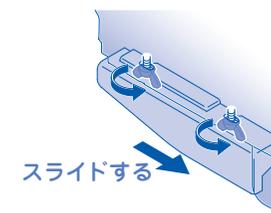
お掃除中に便器側面化粧カバーがはずれたときは、次の要領で取り付けてください。

1 取付ボルトにカバー溝を差し込む

取り付けにくい場合は、取付ボルトがはずれて落ちない程度にゆるめてください。



2 手前にスライドさせて、取付ボルトを締め付ける



設定

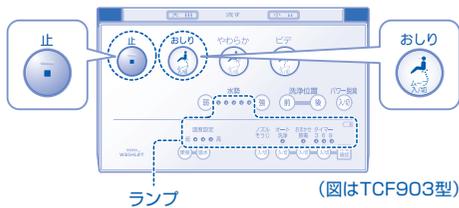
設定を変えたいときは

各設定を変更するときは、「リモコンの電子音を鳴らす/鳴らさない」を「鳴らす」に設定して電子音で設定の変更を確認してください。

リモコンの電子音を鳴らす/鳴らさない

リモコンのスイッチを押して、ウォシュレット本体が信号を受け付けると電子音が鳴ります。「電子音を鳴らす」「電子音を鳴らさない」を設定できます。

はじめの設定：鳴らす



1 止 を10秒以上押す

●リモコンのランプが全点滅するまで押してください。

2 おしり を押す

アドバイス

- 60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度はじめからやり直してください。
- 押すたびに設定が切り替わります。
 - 電子音を鳴らすとき 「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。
 - 電子音を鳴らさないとき 「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。

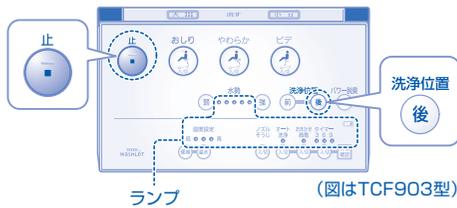
3 もう一度 止 を押す

変更が完了しました。

お好みの洗浄位置を記憶する/しない

お好みの洗浄位置のままにしておくかどうかを設定できます。

はじめの設定：記憶しない



1 止 を10秒以上押す

●リモコンのランプが全点滅するまで押してください。

2 後 を押す

アドバイス

- 60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度はじめからやり直してください。
- 押すたびに設定が切り替わります。設定はタイマーランプで確認できます。
 - お好みの洗浄位置を記憶するとき 「タイマー」ランプ「3」と「6」が点灯するまで押します。
 - お好みの洗浄位置を記憶しないとき 「タイマー」ランプ「3」が点灯するまで押します。

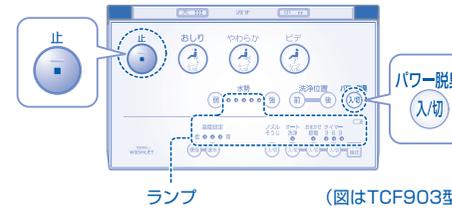
3 もう一度 止 を押す

変更が完了しました。

自動で標準の脱臭をする/しない

標準の脱臭が自動ではたらくかどうかを変更します。

はじめの設定：する



1 止 を10秒以上押す

●リモコンのランプが全点滅するまで押してください。

2 パワー脱臭 を押す

アドバイス

- 60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度はじめからやり直してください。
- 押すたびに設定が切り替わります。
 - 自動で標準の脱臭をするとき 「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。
 - 自動で標準の脱臭をしないとき 「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。

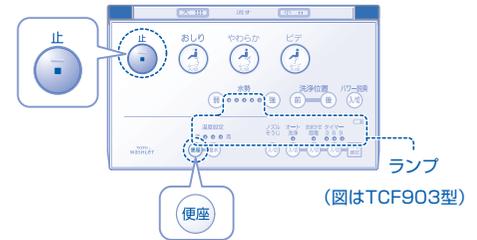
3 もう一度 止 を押す

変更が完了しました。

※標準の脱臭を「切」にすると、オートパワー脱臭も「切」になります。

自動でパワー脱臭をする/しない オートパワー脱臭

はじめの設定：する



1 止 を10秒以上押す

●リモコンのランプが全点滅するまで押してください。

2 便座 を押す

アドバイス

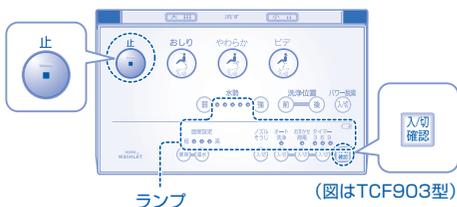
- 60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度はじめからやり直してください。
- 押すたびに設定が切り替わります。
 - 自動でパワー脱臭をするとき 「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。
 - 自動でパワー脱臭をしないとき 「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。

3 もう一度 止 を押す

変更が完了しました。

水勢ランプを点滅する/消灯する (点滅しない)

はじめの設定：点滅する



- 1 止 (Stop) を10秒以上押す
 - リモコンのランプが全点滅するまで押してください。

- 2 入切確認 (Enter/Confirm) を押す

アドバイス

- 60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度はじめからやり直してください。
- 押すたびに設定が切り替わります。設定はタイマーランプで確認できます。

水勢ランプ点滅するとき
「タイマー」ランプ「6」「9」が点滅するまで押します。

または
「タイマー」ランプ「3」「6」「9」が点滅するまで押します。

水勢ランプ消灯するとき
「タイマー」ランプ「9」が点滅するまで押します。

- 3 もう一度 止 (Stop) を押す

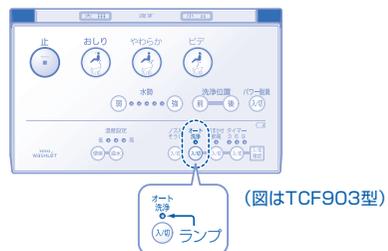
変更が完了しました。

アドバイス

- 消灯のときでも水勢の設定を確認したいときは 入切確認 (Enter/Confirm) を押すと設定している位置で約5秒間点灯します。

自動で便器洗浄をする/しない オート洗浄

はじめの設定：する



- 1 オート洗浄 (Auto Wash) を押す
 - 押すたびに設定が切り替わります。

自動で便器洗浄をするとき

「オート洗浄」ランプが点灯するまで押してください。

自動で便器洗浄をしないとき

「オート洗浄」ランプが消灯するまで押してください。

変更が完了しました。

ときは
こんな

凍結による破損の予防及び 長期間使わないときの処置

外気温が0℃以下になるとき

周囲の温度が0℃以下にならないように、トイレ室内をあたためるか、できないときは水抜きを行ってください。
外気温が0℃以下になるときは、次の手順に従って予防してください。
製品が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因になります。

アドバイス

節電はしないでください。
凍結により製品が破損することがあります。
タイマー節電をやめるときは
P22ページ
おまかせ節電をやめるときは
P23ページ

ご注意ください!

凍結予防の作業前には、オート洗浄 (Auto Wash) を「切」にしてください。

凍結予防のしかた (一般地)

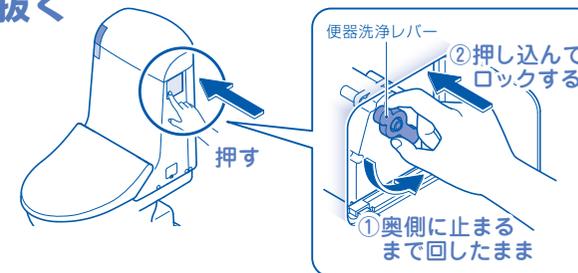
水抜きのしかた

1 止水栓を閉めて給水を止める

止水栓を⊖ドライバーで開けて、給水を止める



2 ロータンクの水を抜く



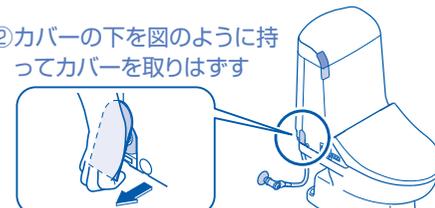
3 配管の水を抜く

① リモコンのノズルそうじ (Nozzle cleaning) を押す

(製品内部の残水を抜きます。)



② カバーの下を図のように持ってカバーを取りはずす



設定を変えたいときは

?

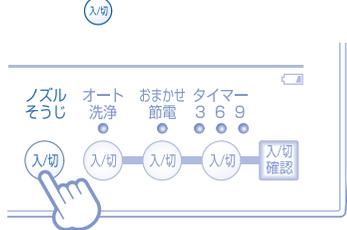
長期間使わないときの処置
凍結による破損の予防及び

③給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバー
バーでゆるめた後、引っ張ってははずす



注意 止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない
禁止 水が噴き出します。

④もう一度^{おしり}を押す



⑤給水フィルター付水抜栓を押し込み、
⊖ドライバーで確実に締める



注意 給水フィルター付水抜栓は確実に締める
確実に締めないと水漏れの原因になり
必ず守ります。

⑥カバー上部の突起部をウォシュレット本体に差し
込み、「カチッ」と音がするまでカバーを押し込む



4 ウォシュレット内を保温する

①ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプが点灯している
ことを確認し、リモコンの温水・便座温度を「高」にする

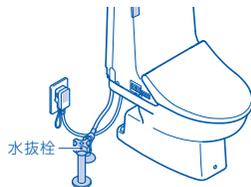
※凍結予防作業後には、便座・便ふたを閉めた状態にしてください。



凍結予防のしかた（寒冷地（水抜方式、ヒータ付便器・水抜併用方式））

水抜きのみ

- 1 水抜栓を操作して、給水を止める
- 2 ロータンクの水を抜く [P.37ページ](#)
- 3 配管の水を抜く [P.37, 38ページ](#)
- 4 ウォシュレット内を保温する [P.38ページ](#)

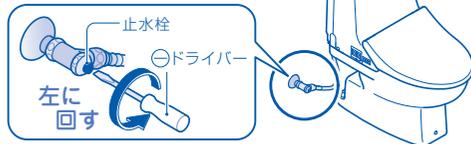


水抜き後に再通水するとき

1 止水栓を開けるまたは水抜栓を操作して給水する

※配管やウォシュレット本体から水漏れしていないことを確認する

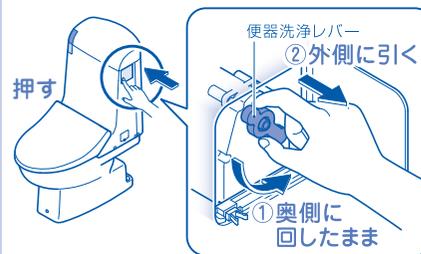
【止水栓の場合】（一般地、流動方式）



【水抜栓の場合】
（水抜方式、ヒータ付便器・
水抜併用方式）



2 便器洗浄のロックを解除する



3 ノズルから吐水させる

着座センサーを白紙でおおい^{おしり}スイッチを押してノズルから吐水させてください。

吐水を紙コップ
などで受ける



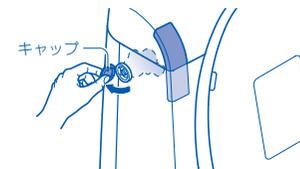
アドバイス

残水が凍結し水がでないときは、トイレ室内をあたため、お湯に浸した布で給水ホース及び止水栓をあたためてください。

凍結予防のしかた（寒冷地（流動方式））

ロータンクから便器内に水を自動で流しつづけて凍結を予防し、またウォシュレットの水を一定の間隔で自動的に流して凍結を予防する方法です。

1 ウォシュレット本体左側面のキャップを開ける



2 流動操作部を⊖ドライバーで約90度左に回す

（ロータンクから便器内に水を自動で流します。）
凍結予防開始！



3 ウォシュレット本体操作部の^{おしり}入切を10秒以上押す



凍結予防開始！



- ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプが点灯から点滅に変わります。
- ノズルが収納したままで温水が5分間隔で出ます。

4 ウォシュレット内を保温する

- ①ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプが点滅していることを確認し、リモコンの温水・便座温度を「高」にする
- ②便ふたを閉める

凍結による破損の予防及び長期間使わないときの処置



凍結予防をやめるとき

- 1 流動ハンドルを⊖ドライバーで右に止まるまで回す
- 2 キャップを閉める
- 3 ウォシュレット本体操作部の^{おしり}入切を10秒以上押す

凍結予防をやめます。

ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプが点滅から点灯に戻ります。



長期間使わないときの処置

水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になります。また、製品が凍結するおそれがありますので水抜きを行ってください。

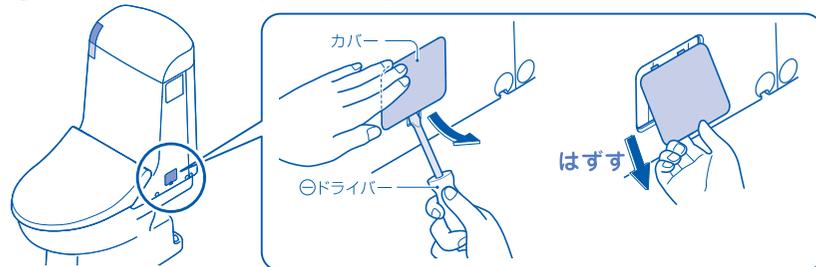
アドバイス

【水抜きをしましょう!】
 ・冬季に帰省されるとき
 ・別荘などで使用されるとき
 冬季の留守のときは冷え込みが厳しくなります。凍結予防のために、必ず水抜きをしてください。

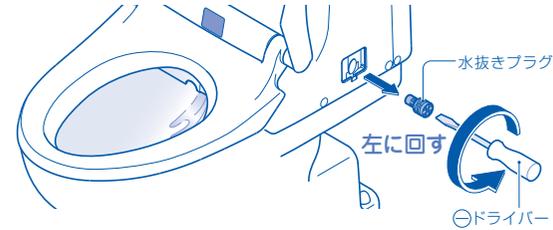
水抜きのしかた

- 1 止水栓を閉める（一般地、流動方式の場合）または水抜栓を操作して、給水を止める（水抜方式、ヒータ付便器・水抜併用方式の場合）[㊦]37、38ページ
- 2 ロータンクの水を抜く [㊦]37ページ
- 3 配管の水を抜く [㊦]37、38ページ
- 4 ウォシュレット内の水を抜く

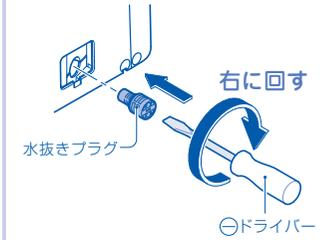
①ウォシュレット本体右側のカバーを⊖ドライバーではずす



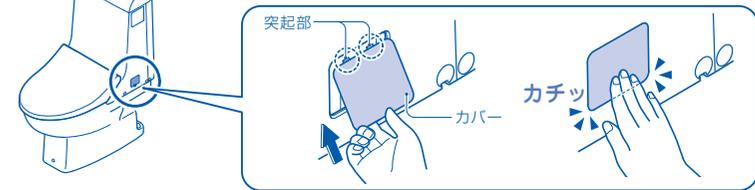
②⊖ドライバーで水抜きプラグをはずし、ウォシュレット本体内の水を抜く
 便器内に約1分間（約700ml）水が出ます。



③水抜きプラグを押し込み、
 ⊖ドライバーで確実に締める



④カバー上部の突起部をウォシュレット本体に差し込み、「カチッ」と音がするまでカバーを押し込む



- 5 電源プラグを抜く
- 6 便器の溜水を処置する

アドバイス

便器に残る溜水には、不凍液を入れておくとより安心できます。

水抜き後に再通水するとき

- 1 止水栓を開けるまたは水抜栓を操作して給水する

※配管やウォシュレット本体から水漏れしていないことを確認する

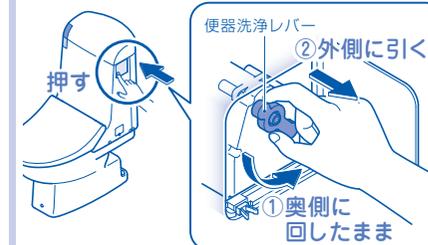
【止水栓の場合】（一般地、流動方式）



【水抜栓の場合】
 （水抜方式、ヒータ付便器・水抜併用方式）



- 2 便器洗浄のロックを解除する



- 3 ノズルから吐水させる

着座センサーを白紙でおおい^{おしり}スイッチを押してノズルから吐水をさせてください。（ノズルから吐水するまで約1分かかります。）

吐水を紙コップなどで受ける



アドバイス

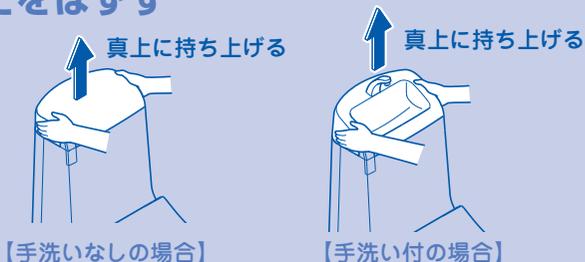
残水が凍結し水がでないときは、トイレ内をあため、お湯を濡した布で給水ホース及び止水栓をあためてください。

ロータンクの水量調節のしかた

ロータンクの止水水位調節

汚物がきれいに流れなかったり、便器が詰まったり、便器の水が止まらない場合は、ロータンクの止水水位を下記手順にて正しく調節してください。

1 ケースふたをはずす

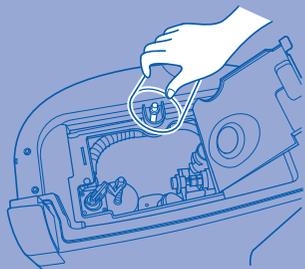


2 塞ぎふたを開ける



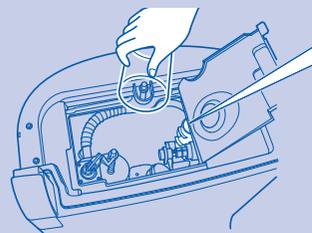
ご注意ください!

手洗い付の場合は必ずコップをかぶせてください。水が噴き出て壁や床をぬらす原因になります。



3 ロータンクの止水水位をオーバーフロー管の「WL2」または「WL3」に合わせる

① 止水水位がオーバーフロー管の「WL2」または「WL3」より上か下か確認する



TCF903型
【止水水位が「WL2」より上にあるとき】 【止水水位が「WL2」より下にあるとき】

アドバイス

「WL2」に合わせて便器洗浄水量は10Lに調節されます。便器洗浄水量を13Lに調節したいときは「WL3」に合わせてください。

TCF902型
【止水水位が「WL3」より上にあるとき】 【止水水位が「WL3」より下にあるとき】

② 止水水位が「WL2」または「WL3」に合っていない場合、止水水位を調整する
浮玉レバーの根元を手で押さえて浮玉を回して止水水位を調整してください。

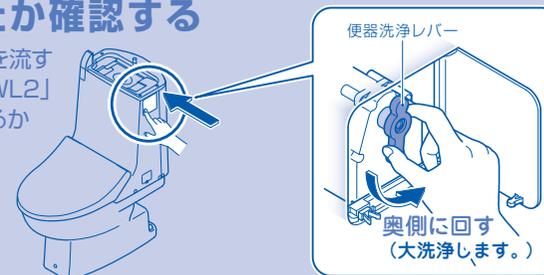
止水水位は、一度便器の水を流してから、自然に止まる位置で確認してください。

右回し 水位が下がります。
左回し 水位が上がります。

1回転で約3mm上下します。

4 正しく調整できたか確認する

① 便器洗浄レバーを回して水を流す
② 水が止まったら、止水水位「WL2」または「WL3」に合っているか確認する



5 塞ぎふたを閉める



① 塞ぎふたを閉める

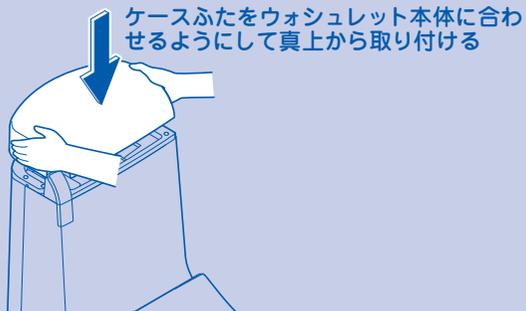


② 中ふたの穴にフックを入れる



6 ケースふたを取り付ける

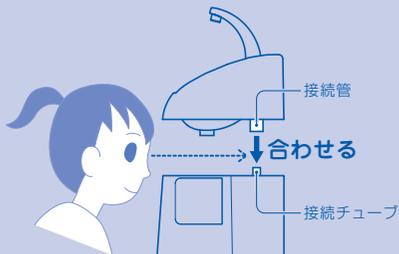
【手洗いなしの場合】



ケースふたをウォシュレット本体に合わせるようにして真上から取り付ける

【手洗い付の場合】

手洗い管の接続チューブに接続管を差し込んでケースふたを取り付ける



真上から垂直に取り付ける



ご注意ください!

手洗い付の場合は、ケースふたが正しくセットされていないと、水を流したとき水が噴き出る原因になります。

7 正しく取り付いているか確認する

※ケースふたが浮いたり、ぐらついたりしていませんか？
この場合は、もう一度取り付け直してください。

こんなときは

故障かな?!と思ったら

故障かな?!と思ったらまずこの章をご覧ください。処置方法をためてみてください。
それでも直らないときは、お取付店、販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。

⚠ 注意



必ず守る

水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める



修理を依頼する前に次のことを確認してください。

全機能

現象	確認(原因)	処置
全く動かない	停電したりブレーカーが切れていませんか。	停電が復帰するまでお待ちください。また、ブレーカーを「入」にしてください。
	電源プラグの「切表示」ランプが点灯していませんか。	「入(リセット)」ボタンを押してください。☎30ページ
	ウォシュレット本体表示部のすべてのランプが消灯していませんか。	ウォシュレット本体操作部の ^{運転} 入の ^入 を押してください。☎13ページ

おしり洗浄・ビデ洗浄

現象	確認(原因)	処置
洗浄水が出ない	断水していませんか。	^止 を押して、断水が解除するまでお待ちください。
	止水栓が閉まっていますか。	止水栓を開けてください。☎12ページ
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。☎49ページ
洗浄水勢が弱い	水勢の設定が弱くなっていませんか。	リモコンの「水勢」スイッチの ^強 を押してください。☎14ページ
	給水フィルターが詰まっていますか。	給水フィルターを掃除してください。☎30、31ページ
洗浄水が冷たい	温水温度の設定が「切」、または低くなっていませんか。	リモコンの ^{温水} で調節してください。☎16ページ
	タイマー節電中になっていませんか。	便座に座ってから約10分お待ちください。☎21ページ
洗浄水が途中で止まった	^{おしり} ^{洗浄} または ^{ビデ} ^{洗浄} を押してから約5分後に自動で止まります。	もう一度 ^{おしり} ^{洗浄} または ^{ビデ} ^{洗浄} を押してください。☎14ページ
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。☎49ページ

□ トイレの水量調節のしかた / 故障かな?!と思ったら



おしり洗淨・ビデ洗淨

現象	確認（原因）	処置
洗淨位置が標準位置に戻ってしまふ	おしり洗淨のボタンを押すたびに標準位置に戻ります。	お好みの洗淨位置のままにしておきたい場合は、P.34ページをご覧ください。

暖房便座

現象	確認（原因）	処置
便座があたたかくない	便座温度の設定が「切」、または低くなっていませんか。 タイマー節電中になっていませんか。 おまかせ節電中になっていませんか。	リモコンの 暖房 で調節してください。 P.16ページ 便座に座るとヒータが入り、約15分であたたかくなります。 P.21ページ 便座に座ると一時的にあたたかくなります。 P.22ページ
便座が冷たくなった	便座に座ってから約1時間後に自動で便座ヒータが切れます。便座から離れると自動で便座ヒータが入ります。	—

脱臭

現象	確認（原因）	処置
便座から立ち上がると脱臭の音が大きくなる	はじめは、オートパワー脱臭が「入」になっています。オートパワー脱臭は便座から立ち上がると、吸い込む力をアップさせて脱臭するように設定されています。	—
脱臭が作動しない	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 P.49ページ
あまりにおいがとれないときがあるまたは異臭がする	脱臭フィルターが詰まっていますか。 市販の芳香剤や消臭剤などを置いていませんか。	●脱臭フィルターを掃除してください。 P.29ページ ●脱臭フィルターの掃除をしてもおいが気になる場合は、脱臭カートリッジの交換をおすすめします。 P.50ページ 市販の芳香剤や消臭剤などを使用すると、ウォシュレットの脱臭効果が低下したり異臭がする場合があります。
脱臭が勝手に作動した	次のような場合、着座センサーが検知して、脱臭が作動することがあります。故障ではありません。 ●トイレ室内の手洗器を使用したとき ●掃除のとき ●手動レバーを操作したとき ●便座・便ふたを手で開閉したとき など	—

節電機能

現象	確認（原因）	処置
おまかせ節電のスイッチを入れても節電しない	トイレをあまり使用しない時間帯を見つけるまで2～3日かかります。 同じ時間帯に週3回程度お使いになると節電しないことがあります。故障ではありません。	—
節電しなくなった	リモコンの電池交換をしませんでしたか。（設定が消えることがあります。）	リモコンの おまかせ節電 または、 タイマー を押し、もう一度設定し直してください。 P.21、22ページ
正しい時間に節電しない	電源プラグを抜いたり、停電していませんか。 電源プラグを抜いたり、停電したときにリモコンの電池交換をしませんでしたか。（設定時間がずれることがあります。）	その日は正常にはたらかない場合がありますが、翌日からは通常通りはたらくようになります。 リモコンの おまかせ節電 または、 タイマー を押し、もう一度設定し直してください。徐々に正しい時間に節電し直します。 P.21、22ページ

ソフト閉止

現象	確認（原因）	処置
便座・便ふたカバーをつけると閉まりかたが速くなった	カバーの重さで少し速くなります。故障ではありません。	—
夏と冬で閉まる速さが変わった	室温変化や使用頻度によって少し早さが変わります。故障ではありません。	—

オート洗淨

現象	確認（原因）	処置
自動で便器洗淨しない	オート洗淨が「切」になっていませんか。（「切」のときはリモコンの オート洗淨 ランプが消えています。） オート洗淨後、約60秒はオート洗淨しません。 着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。 市販品の便座・便ふたカバーを取り付けていませんか。 便座に座っているときにリモコンで便器洗淨した場合は、オート洗淨しません。ただし、引きつづき着座センサーが人を約60秒以上検知するとオート洗淨します。	リモコンの オート洗淨 を押して、「入」にしてください。 P.19ページ リモコンのスイッチで流してください。 P.19ページ 着座センサーの項目をご覧ください。 P.49ページ 市販のカバーははずしてください。 —

故障かな?と思ったら?



オート洗浄		
現象	確認（原因）	処置
自動で便器洗浄しない	便座に座った時間が約6秒以下の場合は、オート洗浄しません。	6秒以上座った後、便座から立ち上がってください。 ☎19ページ
	立って小便した場合はオート洗浄しません。	リモコンのスイッチで流してください。 ☎19ページ
勝手に便器洗浄する	座りかた、服の色、布地によって、着座センサーが検知しにくいことがあります。	便座に深く腰掛けたり、衣服を持ち上げ、肌を検知するようにしてお使いください。
	衣服で、着座センサーがおおわれていませんか。着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	衣服またはゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
	座っているときにおしりを浮かしたりすると、着座センサーが切れてオート洗浄することがあります。	もう一度便器洗浄するときは、リモコンのスイッチで流してください。 ☎19ページ

リモコン便器洗浄		
現象	確認（原因）	処置
リモコンで便器洗浄しない	連続してスイッチを押していませんか。	大 流す 小 は連続して使うことができません。便器洗浄スイッチを押して、約10秒間はスイッチを受け付けません。 ☎19ページ
	リモコン送信部・受信部にゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。

リモコン		
現象	確認（原因）	処置
リモコンで操作できない	リモコンの乾電池が消耗していませんか。 （乾電池が消耗してくると、目安としてリモコンの電池切れ予告ランプが点滅します。）	新しい乾電池に交換してください。 ☎12ページ
	乾電池の ⊕ ⊖ の方向をまちがえていませんか。	乾電池を正しく入れてください。 ☎12ページ
	リモコン送信部・受信部が何かでおおわれていませんか。	ぞうきんなどおおっているものを取り除いてください。
	リモコン送信部・受信部にゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 ☎49ページ

リモコン		
現象	確認（原因）	処置
リモコンの電池を取り替えたらタイマー節電、オート洗浄などの設定が変わった	電池を取り替えると設定が解除されることがあります。 （例：オート洗浄を「切」にしている場合でも「入」になる）	もう一度設定をやり直してください。
水勢ランプが1カ所点滅している	水勢ランプは、設定している位置を点滅（約5秒に1回）してお知らせします。 詳しくは ☎14ページ をご覧ください。	—

着座センサー		
現象	確認（原因）	処置
便座に座っていないのに、スイッチを押すとおしり洗浄や脱臭などが作動する	着座センサーがおおわれていませんか。	着座センサーをおおわないようにしてください。 ☎6ページ
	着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
便座に座っているのに、おしり洗浄や脱臭などが作動しない、またはオート洗浄が作動しない	座りかた、服の色、布地によって着座センサーが検知しにくいことがあります。	便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてお使いください。
	衣服で着座センサーがおおわれていませんか。着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	衣服またはゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。

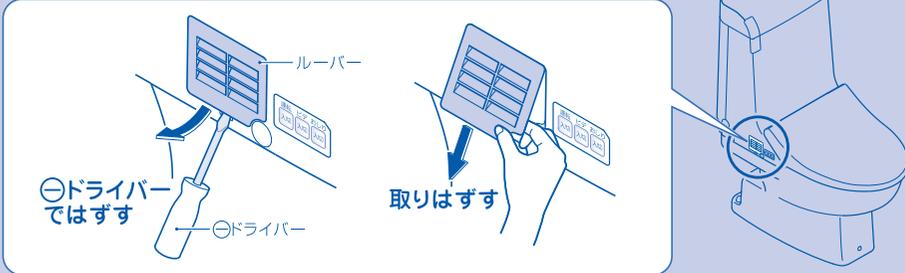
その他		
現象	確認（原因）	処置
ロータンクに水が溜まる時間が長い	止水栓が十分に開いていますか。	止水栓を十分開けてください。 ☎12ページ
	給水フィルターが詰まっていますか。	給水フィルターを掃除してください。 ☎30、31ページ
汚物がきれいに流れない	ロータンクの止水水位が低くなっていませんか。	ロータンクの止水水位を調節してください。 ☎42～44ページ
	便器が詰まっていますか。	便器に詰まっているものを取り除いてください。
便器の水が止まらない	ロータンクの止水水位が高くなっていませんか。	ロータンクの止水水位を調節してください。 ☎42～44ページ
配管接続部から水漏れしている	接続部のナットがゆるんでいませんか。	モンキーレンチで増し締めしてください。

脱臭カートリッジの取り替えかた

脱臭フィルターを掃除しても、まだにおいが気になる場合は、脱臭カートリッジの交換をおすすめします。

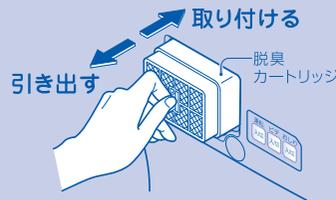
交換部品/別売品は53ページ

1 ウォシュレット本体左側のルーバーをはずす



2 脱臭カートリッジの突起をつまんで引き出す

※脱臭カートリッジの黒粉が手についた場合は、すぐに手を洗ってください。
皮膚や目などに接触した場合、炎症を起こすおそれがあります。



3 新しい脱臭カートリッジを取り付ける

※脱臭カートリッジは確実に奥まで押し込んでください。

脱臭カートリッジ

4 ルーバーを取り付ける

①ルーバーの突起をウォシュレット本体に差し込む

②「カチッ」と音がするまでルーバーを押し込む

※ルーバーの下2カ所を押さえて取り付けてください。

ルーバーがウォシュレット本体よりでていないことを確認してください。



アフターサービス

修理を依頼される前に、P.45ページ「故障かな?!と思ったら」の項をご確認ください。

保証書（裏表紙に記載してあります。）

- この説明書は保証書付です。必ず「取付店・販売店、お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お取付日から1年間です。

保証期間中に修理を依頼されるとき

- もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターに修理を依頼してください。
保証書の記載内容により修理いたします。
- 修理を依頼されるときは必ず保証書をご提示ください。

連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名、品番 (TCF...) → 便ふたの裏をご覧ください。
- お取付日 → 裏表紙の保証書をご覧ください。
- 訪問ご希望日
【お客様の個人情報のお取扱い】
お客様からお預りした個人情報は関連法令および社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取扱いします。詳しくはTOTOホームページ (<http://www.toto.co.jp/>) をご覧ください。

補修用性能部品の最低保有期間

ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年となります。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

部品交換について

無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

保証期間経過後修理を依頼されるとき

お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにまずご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

定期点検のおすすめ（有料）

- 逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。（水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。）
- 機能部品は、お取付日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。
なお、点検はTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼ください。

- 定期点検を行った日付を記入しておきましょう!

	日付
お取付日	
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

お問い合わせ先

安心・信頼の
TOTOメンテナンス(株)
修理受付センター

ホームページ <http://www.tom-net.jp/>
TEL ☎ 0120-1010-05
FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休／受付時間 8:00～19:00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）／営業時間 9:00～18:00

修理料金について（TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼の場合）

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理をさせていただきます。

標準修理料金は **技術料** + **部品代** + **訪問料** で構成されています。

ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

仕様

項目	機種	TCF902ER・TCF902LER TCF903ER・TCF903LER	TCF902FR・TCF902LFR TCF903FR・TCF903LFR	TCF902HR・TCF902HLR TCF903HR・TCF903HLR TCF902GR・TCF902GLR TCF903GR・TCF903GLR
定 格 電 源		交流100V 50/60Hz		
定 格 消 費 電 力		302W	304W	
区 分 ※1		貯湯式		
年 間 消 費 電 力 量 ※2		178kWh/年 (244kWh/年)		
電 源 コ ー ド 長 さ		1.0m (漏電保護プラグ、アース線付)		
便 器 洗 浄 水 量		TCF902型: 13L (大洗浄のみ) TCF903型: 大10L、小: 8L		
ウオシレット機能	洗 浄 装 置	おしり洗浄	約0.29~0.55L/min (水圧0.2MPaのとき)	
		吐 水 量	やわらか洗浄	
			約0.30~0.55L/min (水圧0.2MPaのとき)	
			ピテ洗浄	
			約0.27~0.55L/min (水圧0.2MPaのとき)	
		吐 水 温 度	温度調節範囲 約30~40℃	
		ヒ ー タ 容 量	240W	
		タ ン ク 容 量	0.63L	
		安 全 装 置	温度ヒューズ、温度過昇防止器 (自動復帰バイメタル)、空焚き防止フロートスイッチ	
		逆 流 防 止 装 置	バキュームブレーカー、逆止弁	
暖 房 便 座	表 面 温 度	便座温度調節: 約28~35℃ (おまかせ節電時 約26℃)		
	ヒ ー タ 容 量	50W		
脱 臭 装 置	安 全 装 置	温度ヒューズ		
	方 式	O ₂ 脱臭		
	風 量	標準モード: 0.09m ³ /min パワーモード: 0.16m ³ /min		
給 水 圧 力		最低必要水圧: 0.05MPa (流動圧) 最高水圧: 0.75MPa (静水圧)		
給 水 温 度		0~35℃		
周 囲 使 用 温 度		0~40℃		
製 品 寸 法		幅409mm、奥行799mm、高さ576mm (手洗なし) 幅409mm、奥行799mm、高さ614mm (手洗付き)		
製 品 質 量		11kg		

※1 省エネ法 (2012年度基準) の区分
 ※2 省エネ法 (2012年度基準) に基づいた測定値
 () 内はタイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量
 ※この製品は、日本国内専用製品です。

抗 菌 (※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接触れないと発揮されません。)

抗 菌 効 果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。	抗 菌 剤 の 種 類	便器部: 無機系 機能部: 無機系
		抗 菌 性 能 持 続 性	(一社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
		安 全 性	(一社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
抗 菌 加 工 部 位	暖房便座、便ふた、ノズルヘッド、リモコン (表面シート)	禁 止 事 項	機能部: 酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。
		取 扱 注 意 事 項	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。

交換部品 / 別売品

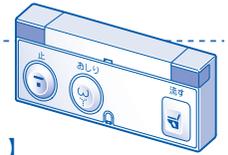
※仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

交 換 部 品				
脱臭フィルター (品番: D45707)	給水フィルター付水抜栓 (品番: D43436Z)	便座クッション (品番: D42128)	便ふたクッション (品番: D42134R)	脱臭カートリッジ (品番: TCA104-1S)
				
【希望小売価格¥50 (税抜)】	【希望小売価格¥610 (税抜)】	【希望小売価格¥170 (税抜)】	【希望小売価格¥100 (税抜)】	【希望小売価格¥1,200 (税抜)】

別 売 品

らくらくリモコン (品番: TCA54)

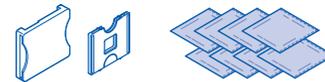
- かんたん操作のらくらくリモコンがコンパクトになりました。だれにでも使いやすい大きなスイッチのリモコンです。
(寸法: 幅220mm 奥行: 25mm 高さ: 84mm)
※ 標準リモコンとの併設が必要です。 【希望小売価格¥8,000 (税抜)】



フレグランスセット

芳香剤を置かなくても、トイレを使うときだけ自動でほのかに香ります。ケースを脱臭排気口に取り付けて、フレグランスオイルシートを入れたトレーを差し込みます。

フレグランス後付けキット



セット内容	フレグランスオイルシート 8枚 ケース 1個 トレー 1個
希望小売価格	¥1,800 (税抜)
品 番	フローラル...TCA167 石けん...TCA168 ウッディ...TCA169 シトラス...TCA170 フローラル・石けん・ウッディ・シトラス(各2枚)...TCA171

●フレグランストレー



フレグランス補充キット

フレグランスオイルシートの取替セットです。必ず専用のフレグランスオイルシートをお求めください。



セット内容	フレグランスオイルシート 8枚 トレー 各1個 (フレグランス後付けキット用・オートフレグランス機能付用)
希望小売価格	¥1,800 (税抜)
品 番	フローラル...TCA110R 石けん...TCA111R ウッディ...TCA112R シトラス...TCA113R フローラル・石けん・ウッディ・シトラス(各2枚)...TCA114R

品 番	D42318
希望小売価格	¥110 (税抜)

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターでご購入の場合

- お届けについて
ご注文から2週間以内に宅配便でお届けします。
※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届け日が遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。またお届けが大幅に遅れる場合は、お届け予定日をご連絡いたします。
- お支払いについて
お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。
送料につきましては、別途TOTOパーツセンターへお問い合わせください。
- 返品・交換について
交換部品の不良などによる返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。
送料はTOTOパーツセンターが負担し商品を送付させていただきます。
お客様のご都合による返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。なお送料はお客様負担となりますのでご了承ください。お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。



重大事故防止のためのお願い

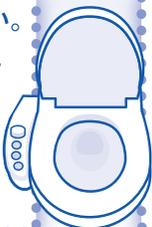
温水洗浄便座は電気製品です

～多くのお客さまが電気製品としての取り扱い、寿命を意識されていません～

故障したままのご使用や長年のご使用は、電気部品が劣化し発煙発火の恐れがあります

故障したまま使わないでください。

火災や感電、室内浸水の原因になります。異常に気づいたら、すぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止し、販売店またはメーカーへご連絡ください。



定期的な点検をおすすめします。

安心してご使用いただくため、定期的な点検をおすすめします。また、長期間(10年以上)ご使用の温水洗浄便座は買い替えをご検討ください。使い勝手、機能性、省エネ性能も向上しています。販売店またはメーカーへご連絡ください。

安全にご使用いただくために

日ごろのご使用にあたり、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

便座や本体に小水や洗剤をかけないでください。故障や火災の原因になります。

酸性やアルカリ性の洗剤を使わないでください。内部の電気部品や金属を腐食させます。

電源プラグのほこりは取り除いてください。トラッキング[※]現象で火災の原因になります。

※トラッキングとは・・・電源プラグにたまったほこりと湿気により微小電流が流れ、火花が発生する。火花によりほこりが燃えて炭化するとトラック(電気の道)ができる。トラックのできた電源プラグを使用し続けると、やがて大量の電流が流れるようになりショートし、発火する。

一般社団法人 温水洗浄便座工業会 <http://www.sanitary-net.com> 後援 経済産業省

定期的な点検

製品の長期間の使用に伴い生ずる劣化(経年劣化)により、安全上支障が生じるおそれがあります。経年劣化による重大事故を防止し、製品をより長く、安全・快適にお使いいただくために、お客様自身による以下の点検を実施いただきますようお願いいたします。



点検項目	点検部位 (商品図を参照)	具体的事象 (危害情報など)	点検目安	実施日(年/月/日)
ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか?	便座・便ふた・便器・ウォシュレット本体	①② ケガ、火災、感電など	年1回以上	/ / /
				/ / /
傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありますか?	止水栓・給水ホース(給水管)・電源コード	⑤ 火災、感電、水漏れなど	年1回以上	/ / /
				/ / /
電源プラグに接触していませんか?	給水ホース(給水管)	⑥ 火災、感電など	年1回以上	/ / /
				/ / /
異常に熱かったり異常音・異臭がありませんか?	便座・ウォシュレット本体・電源コード・電源プラグ	①④⑦⑧ やけど、火災、感電、水漏れなど	年1回以上	/ / /
				/ / /
正常に作動していますか? (洗浄・脱臭など)	便座・便ふた・ウォシュレット本体	①②④ ケガ、火災、水漏れなど	年1回以上	/ / /
				/ / /
ほこり付着がありませんか?	電源プラグ・脱臭フィルター・脱臭排気口	⑧⑨⑩ やけど、火災など	月1回	/ / /
				/ / /
				/ / /
水漏れがありませんか?	便器と床の間・ウォシュレット本体・止水栓・給水ホース(給水管)	③④⑤⑥ 感電、水漏れなど	年1回以上	/ / /
				/ / /

定期的な点検



<お客様へ> ご愛用者登録のお願い

末永くご愛用いただくためにお客様情報の登録をお願いいたします。

ご登録いただいたお客様情報は製品安全に関する大切なお知らせや、暮らしに役立つ情報(新商品・イベントなどのご案内)の提供に、利用させていただきます。なお、お客様の個人情報(当社プライバシーポリシーに基づいて適切に管理、取り扱いさせていただきます。詳細は TOTO ホームページをご覧ください。)*登録方法は、以下の中から、1つお選びください。

携帯電話での登録

QRコード対応の携帯電話をお持ちの方は、商品にはり付けていますQRコードからアクセスしていただき、画面の案内に従って登録してください。

※携帯電話の通信料はお客様負担となります。
※複数台登録が可能です。画面に従って登録してください。

インターネットでの登録

TOTO ホームページにアクセスし、アフターサポートメニューの「製品のご登録」より画面の案内に従って登録してください。

※複数台登録が可能です。画面に従って登録してください。

登録に関するお問い合わせは、下記へお願いします。

TOTO(株) ご愛用者登録相談室 TEL ☎ 0120-55-1172
受付時間: 平日 9:00~17:00 (土・日・祝日・夏休み、年末年始を除く)

TOTO ホームページ <http://www.toto.co.jp/>

※機種によりQRコードのはり付け位置が異なります。
※照明の明るさによって読み取りにくい場合があります。明るい時間帯での読み取りやQRラベルに携帯のライト等を当てることによって読み取りやすくなります。